

スマートベース工法

標準仕様（角形鋼管）
型式一覧

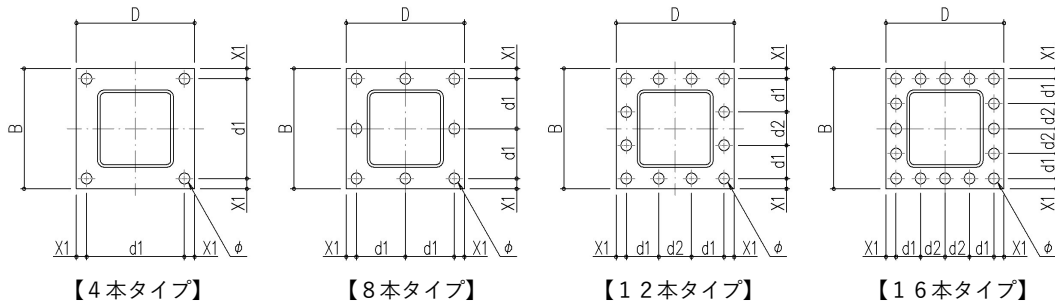


東京鉄鋼株式会社

2021年 5月作成

標準仕様（角形鋼管） 型式一覧①

スマートベース工法【角形鋼管】

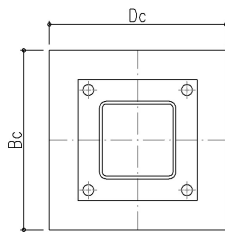


【4本タイプ】

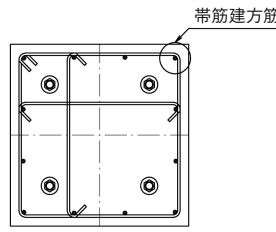
【8本タイプ】

【12本タイプ】

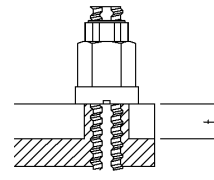
【16本タイプ】



【柱型部 (例)】
(4本タイプ)



【配筋図 (例)】
(4本タイプ)



【ベースプレート厚さ】

【型式表示例】

柱形状：角形鋼管 S 4 5 3 5 0 4 アンカーボルト本数：4本
 柱サイズ：4 5 0 × 4 5 0 (mm) アンカーボルトサイズ：D3 5

適用柱	スマートベース 型式	アンカー ボルト		弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kN·m/rad)	ベースプレート各寸法(mm)						柱型寸法 Bc×Dc (mm)	帯筋 建方筋	帯筋,中子筋
		本数	径		B,D	d1	d2	X1	t※	φ			
□150	S152504	4	D25	10.6	310	220	-	45	40	46	450×450	12-D13	田-D13@150
□175	S172504	4	D25	14.0	335	245	-	45	40	46	500×500	12-D13	田-D13@150
□200	S202504	4	D25	18.8	360	270	-	45	40	46	500×500	12-D13	田-D13@150
	S202208	8	D22	27.9	400	155	-	45	45	42	500×500	12-D13	田-D13@150
□250	S252504	4	D25	31.6	410	320	-	45	40	46	550×550	12-D13	田-D13@150
	S253204		D32	35.2	420	320	-	50	45	53	600×600	12-D16	田-D13@150
	S252508	8	D25	48.1	460	180	-	50	45	46	600×600	12-D13	田-D13@150
□300	S302504	4	D25	51.7	460	370	-	45	40	46	600×600	12-D13	田-D13@150
	S302904		D29	53.2	470	370	-	50	45	50	650×650	12-D13	田-D13@150
	S303504		D35	58.9	480	380	-	50	50	57	700×700	12-D16	田-D13@150
	S304104		D41	64.4	490	380	-	55	60	64	750×750	12-D19	田-D13@150
	S302508	8	D25	73.9	510	205	-	50	45	46	650×650	12-D16	田-D13@150
	S302908		D29	79.8	520	210	-	50	45	50	700×700	12-D16	田-D13@150
	S303208		D32	84.4	520	210	-	50	50	53	750×750	12-D19	田-D13@150

※ ベースプレート厚さ(t)は、基礎Fc=24N/mm²以下 (21N/mm²,24N/mm²) の場合です。

※ 柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

帯筋建方筋,帯筋,中子筋の鋼種

D13,D16 : SD295A

D19~25 : SD345

標準仕様（角形鋼管） 型式一覧②

適用柱	スマートベース 型式	アンカー ボルト		弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kN・m/rad)	ベースプレート各寸法(mm)						柱型寸法 Bc×Dc (mm)	帯筋 建方筋	帯筋,中子筋
		本数	径		B,D	d1	d2	X1	t※	φ			
□350	S352904	4	D29	75.3	520	420	-	50	45	50	700×700	12-D13	田-D13@150
	S353504		D35	81.7	530	430	-	50	50	57	750×750	12-D13	田-D13@150
	S354104		D41	88.3	540	430	-	55	60	64	800×800	12-D19	田-D13@150
	S352508	8	D25	102	560	230	-	50	45	46	700×700	12-D16	田-D13@150
	S352908		D29	109	570	235	-	50	45	50	750×750	12-D16	田-D13@150
	S353508		D35	120	580	235	-	55	55	57	800×800	12-D19	田-D13@150
	S353808		D38	129	600	240	-	60	60	60	850×850	12-D19	田-D13@100
	S354108		D41	136	600	240	-	60	65	64	850×850	12-D22	田-D13@100
	S354108L		D41	152	650	265	-	60	65	64	900×900	12-D22	田-D13@100
□400	S403204	4	D32	111	570	470	-	50	45	53	750×750	12-D13	田-D13@150
	S403504		D35	115	580	480	-	50	50	57	800×800	12-D13	田-D13@150
	S404104		D41	122	590	480	-	55	60	64	850×850	12-D16	田-D13@100
	S402508	8	D25	145	610	255	-	50	45	46	750×750	12-D16	田-D13@150
	S402908		D29	152	620	260	-	50	45	50	800×800	12-D16	田-D13@150
	S403208		D32	157	620	260	-	50	50	53	800×800	12-D16	田-D13@150
	S403508		D35	163	630	260	-	55	55	57	850×850	12-D16	田-D13@100
	S403808		D38	174	650	265	-	60	60	60	850×850	12-D19	田-D13@100
	S404108		D41	182	650	265	-	60	65	64	900×900	12-D22	田-D13@100
	S404112	12	D41	230	650	175	180	60	65	64	900×900	16-D25	田-D13@100
□450	S453504	4	D35	151	630	530	-	50	50	57	850×850	12-D13	田-D13@100
	S454104		D41	158	640	530	-	55	60	64	900×900	12-D16	田-D13@100
	S452908	8	D29	197	670	285	-	50	45	50	850×850	12-D16	田-D13@100
	S453208		D32	203	670	285	-	50	50	53	850×850	12-D16	田-D13@100
	S453508		D35	210	680	285	-	55	55	57	900×900	12-D16	田-D13@100
	S453808		D38	221	700	290	-	60	60	60	900×900	12-D19	田-D13@100
	S454108		D41	230	700	290	-	60	65	64	950×950	12-D19	田-D13@100
	S454112L	12	D41	315	750	210	210	60	65	64	1,000×1,000	12-D25	田-D13@100
□500	S504104	4	D41	210	690	580	-	55	60	64	950×950	12-D16	田-D13@100
	S503208	8	D32	270	720	310	-	50	50	53	900×900	12-D16	田-D13@100
	S503508		D35	276	730	310	-	55	55	57	950×950	12-D16	田-D13@100
	S503808		D38	288	750	315	-	60	60	60	950×950	12-D19	田-D13@100
	S504108		D41	297	750	315	-	60	65	64	1,000×1,000	12-D19	田-D13@100
	S503512	12	D35	334	730	205	210	55	55	57	950×950	12-D19	田-D13@100
	S503812		D38	353	750	210	210	60	60	60	950×950	12-D22	田-D13@100
	S504112		D41	368	750	210	210	60	65	64	1,000×1,000	12-D25	田-D13@100
	S504112L		D41	428	850	240	250	60	75	64	1,100×1,100	12-D25	田-D13@100
	S503516	16	D35	393	730	155	155	55	70	57	950×950	12-D22	田-D13@100
	S503816		D38	418	750	155	160	60	75	60	950×950	16-D25	田-D13@100
	S504116		D41	439	750	155	160	60	80	64	1,000×1,000	20-D25	田-D13@100
	S504116L		D41	512	850	180	185	60	80	64	1,100×1,100	16-D25	田-D13@100

※ ベースプレート厚さ(t)は、基礎Fc=24N/mm²以下 (21N/mm²,24N/mm²) の場合です。

※ 柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です

帯筋建方筋,帯筋,中子筋の鋼種

D13,D16 : SD295A

D19~25 : SD345

標準仕様（角形鋼管） 型式一覧③

適用柱	スマートベース 型式	アンカー ボルト		弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kN・m/rad)	ベースプレート各寸法(mm)						柱型寸法 Bc×Dc (mm)	帯筋 建方筋	帯筋,中子筋
		本数	径		B,D	d1	d2	X1	t※	φ			
□550	S554104	4	D41	285	740	630	-	55	60	64	1,000×1,000	12-D16	田-D13@100
	S553508	8	D35	370	780	335	-	55	55	57	1,000×1,000	12-D16	田-D13@100
	S553808		D38	380	800	340	-	60	60	60	1,000×1,000	12-D19	田-D13@100
	S554108		D41	388	800	340	-	60	65	64	1,050×1,050	12-D19	田-D13@100
	S553512	12	D35	439	780	220	230	55	55	57	1,000×1,000	12-D19	田-D13@100
	S553812		D38	458	800	225	230	60	60	60	1,000×1,000	12-D22	田-D13@100
	S554112		D41	472	800	225	230	60	65	64	1,050×1,050	12-D25	田-D13@100
	S554112L	16	D41	526	880	250	260	60	70	64	1,100×1,100	12-D25	田-D13@100
	S553516		D35	509	780	165	170	55	70	57	1,000×1,000	12-D22	田-D13@100
	S553816		D38	535	800	170	170	60	75	60	1,000×1,000	16-D25	田-D13@100
	S554116		D41	556	800	170	170	60	80	64	1,050×1,050	16-D25	田-D13@100
	S554116L	D41	638	900	195	195	60	80	64	1,150×1,150	16-D25	田-D13@100	
□600	S604108	8	D41	491	850	365	-	60	65	64	1,100×1,100	12-D19	田-D13@100
	S603512	12	D35	557	830	240	240	55	55	57	1,050×1,050	12-D19	田-D13@100
	S603812		D38	575	850	240	250	60	60	60	1,050×1,050	12-D22	田-D13@100
	S604112		D41	589	850	240	250	60	65	64	1,100×1,100	12-D22	田-D13@100
	S604112L		D41	642	920	265	270	60	70	64	1,150×1,150	12-D22	田-D13@100
	S603516	16	D35	639	830	180	180	55	70	57	1,050×1,050	12-D22	田-D13@100
	S603816		D38	665	850	180	185	60	75	60	1,050×1,050	12-D25	田-D13@100
	S604116		D41	687	850	180	185	60	80	64	1,100×1,100	16-D25	田-D13@100
	S604116M		D41	750	920	200	200	60	80	64	1,150×1,150	16-D25	田-D13@100
	S604116L		D41	807	980	215	215	60	80	64	1,200×1,200	16-D25	田-D13@100
S653512	12		D35	672	880	255	260	55	55	57	1,100×1,100	12-D19	田-D13@100
S653812		D38	690	900	260	260	60	60	60	1,100×1,100	12-D22	田-D13@100	
S654112		D41	704	900	260	260	60	65	64	1,150×1,150	12-D22	田-D13@100	
S654112L		D41	762	970	280	290	60	70	64	1,200×1,200	16-D22	田-D13@100	
□650	S653516	16	D35	767	880	190	195	55	70	57	1,100×1,100	12-D22	田-D13@100
	S653816		D38	794	900	195	195	60	75	60	1,100×1,100	12-D25	田-D13@100
	S654116	D41	817	900	195	195	60	80	64	1,150×1,150	16-D25	田-D13@100	
	S654116M	D41	886	970	210	215	60	80	64	1,200×1,200	16-D25	田-D13@100	
	S654116L	D41	948	1030	225	230	60	80	64	1,250×1,250	16-D25	田-D13@100	
□700	S703512	12	D35	801	930	270	280	55	55	57	1,150×1,150	12-D19	田-D13@100
	S703812		D38	818	950	275	280	60	60	60	1,150×1,150	12-D22	田-D13@100
	S704112		D41	832	950	275	280	60	65	64	1,200×1,200	16-D22	田-D13@100
	S704112L		D41	895	1020	300	300	60	70	64	1,250×1,250	16-D22	田-D13@100
	S703516	16	D35	910	930	205	205	55	70	57	1,150×1,150	12-D22	田-D13@100
	S703816		D38	938	950	205	210	60	75	60	1,150×1,150	12-D25	田-D13@100
	S704116		D41	962	950	205	210	60	80	64	1,200×1,200	16-D25	田-D13@100
	S704116M		D41	1037	1020	225	225	60	80	64	1,250×1,250	16-D25	田-D13@100
	S704116L		D41	1104	1080	240	240	60	80	64	1,300×1,300	16-D25	田-D13@100

※ ベースプレート厚さ(t)は、基礎Fc=24N/mm²以下 (21N/mm²,24N/mm²) の場合です。

※ 柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です

帯筋建方筋,帯筋,中子筋の鋼種

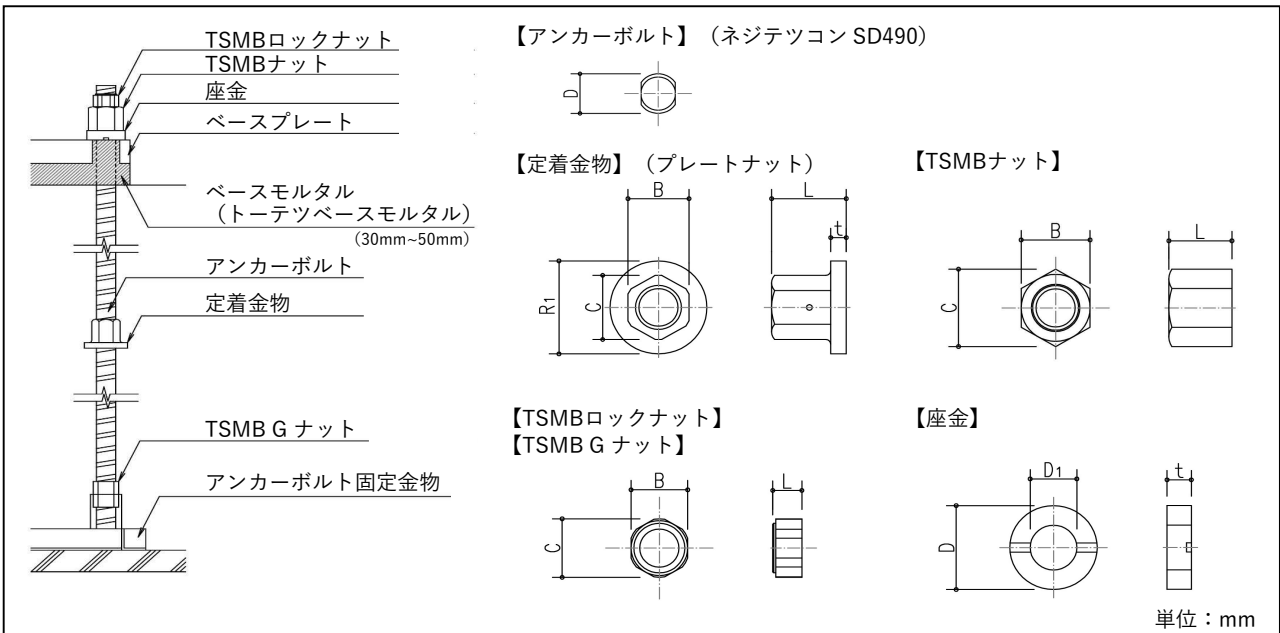
D13,D16 : SD295A

D19~25 : SD345

各種部品の形状・寸法

部品寸法

【スマートベース工法 部品の形状と寸法】



単位：mm

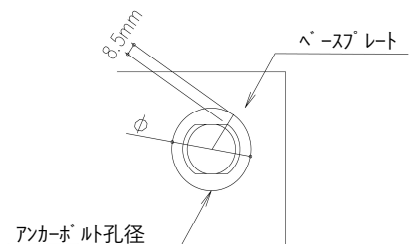
サイズ	アンカーボルト ※1			定着金物					TSMBナット			TSMBロックナット TSMB G ナット			座金		
	直径	断面積	D	R1	B	C	t	L	B	C	L	B	C	L	D1	D	t
D22	22.2	3.871	24.8	55	35	39	8	42	46	53.1	45	32.8	37.9	20	27	65	19
D25	25.4	5.067	28.2	65	41	46	9	47	50	57.7	45	36.5	42.1	20	30	70	19
D29	28.6	6.424	32.1	75	46	51	10	57	54	62.4	50	41.0	43.0	20	35	75	22
D32	31.8	7.942	35.7	80	50	54	11	62	58	67.0	50	45.6	48.0	30	38	75	22
D35	34.9	9.566	39.1	90	54	59	13	67	63	72.7	55	50.1	53.0	30	41	80	22
D38	38.1	11.40	42.6	95	58	63	15	72	67	77.4	60	53.7	57.0	30	45	90	25
D41	41.3	13.40	46.3	100	63	69	16	77	71	82.0	65	58.3	62.0	30	48	90	25

※1. アンカーボルトの直径と断面積は、公称寸法。断面積の単位：cm²

関連寸法

【ベースプレートのアンカーボルト孔径一覧】 単位：mm

項目	アンカーボルトサイズ						
	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
孔径 (φ)	42	46	50	53	57	60	64



【スマートベース上部寸法 (L)】

スマートベース上部寸法 (L) は、下記①～③の合計値となります。

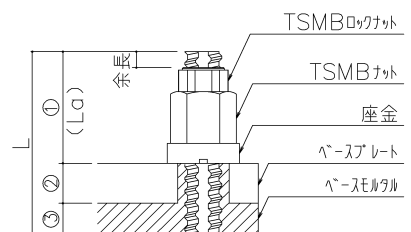
$$L = \text{①アンカーボルト上部高さ (La)} + \text{②ベースプレート厚さ} + \text{③ベースモルタル厚さ}$$

①は、以下参照。②は、標準仕様を参照。③は、30～50mm (標準 50mm)

(参考) ①アンカーボルト上部高さ一覧 (La) 単位：mm

項目	アンカーボルトサイズ						
	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
①アンカーボルト上部高さ	104	104	112	122	127	135	140

※上表はアンカーボルト余長を20mmとした場合です。(最小余長は10mmとする。)



標準仕様（角形鋼管） 【表示例と解説】

適応柱：□450×450 【アンカーボルト8本】

標準仕様

ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm^2) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_\theta \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S452908	197	670	285	-	50	45	50	50	850×850	12-D16	田 -D13@100	

S45 : 柱サイズ □450×450
29 : アンカーサイズ D29
08 : アンカー本数 8本

ハースプレートの鋼種
板厚 $t \leq 40$: SN490B、SN490C
板厚 $t > 40$: TMCP325B、TMCP325C

帯筋建方筋、帯筋、中子筋の鋼種
D13, D16 : SD295A
D19~25 : SD345

仕様規定と留意事項

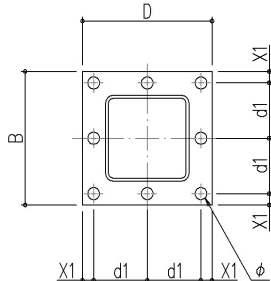
ハースプレート : ハースプレート、ハーススルーの設計を実施する。

柱型部寸法 : アンカーボルト中心から柱型最外縁までの距離は、アンカーボルト公称直径の4倍以上とする。

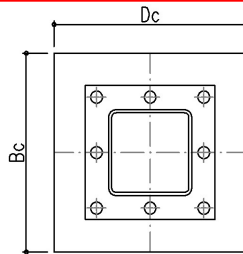
帯筋建方筋 : アンカーボルトの全引張強度に対して20%以上の全引張強度を有する鉄筋量とする。

帯筋、中子筋 : 定着長20db以上では、最小帯筋比を0.30%とする。定着長15db~20db未満では、最小帯筋比 0.40%とする。

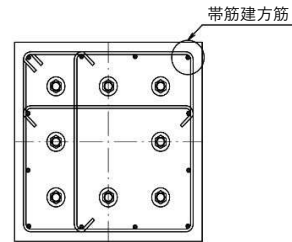
※上記寸法、配筋量により、柱型部の設計を実施する。



【8本タイプ】



【柱型部 (例)】
(8本タイプ)



【配筋図 (例)】
(8本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21N/mm^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

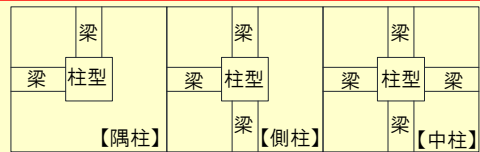
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S452908	800	700	650	700	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650

柱配置については、下記の通り。

【隅柱】：柱型部に基礎梁が「直交2方向」取付く場合

【側柱】：柱型部に基礎梁が「3方向」取付く場合

【中柱】：柱型部に基礎梁が「4方向」取付く場合



基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

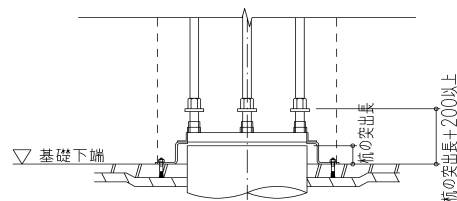
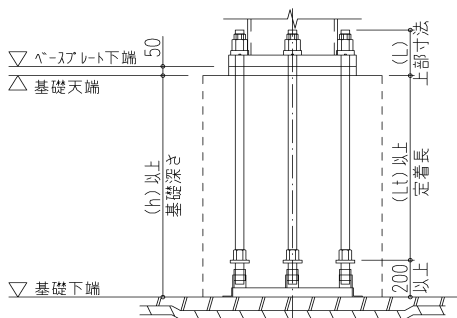
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハーススルー厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ハーススルー厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管） 【表示例と解説】

適応柱：□450×450 【アンカーボルト8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

スマート [®] -S型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S452908	4,242	-1,762	664	692
	(kN)	(kN)	(kNm)	(kNm)

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

M_{bu} : 終局曲げ耐力

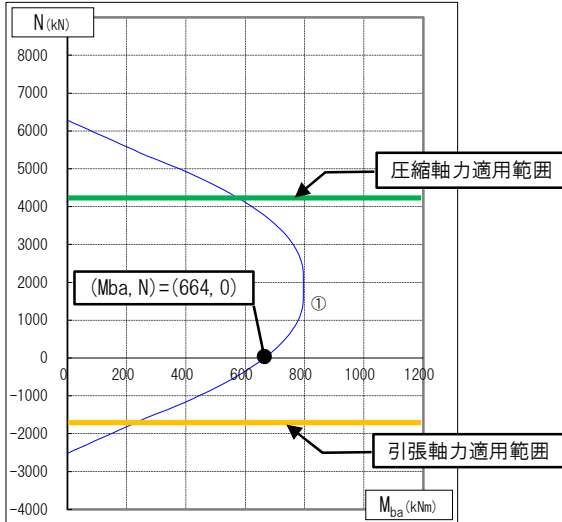
N : 軸力

軸力の適用範囲について

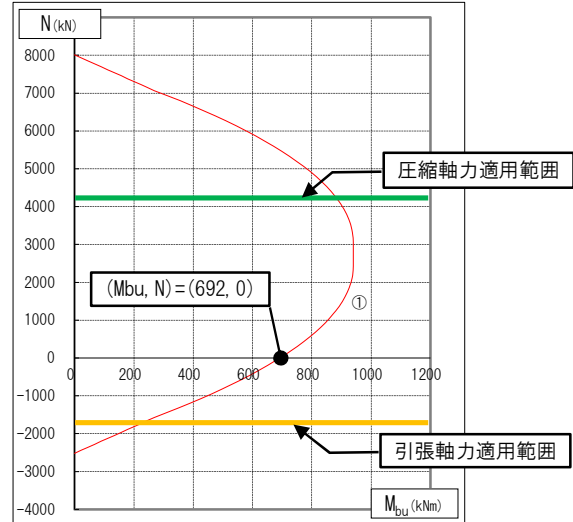
圧縮軸力： $0.45 \times \text{BPL幅}(B) \times \text{BPLせい}(D) \times \text{基礎コンクリートの設計基準強度}(F_c)$

引張軸力： $-0.70 \times \text{アンカーボルト総断面積}(\Sigma A_a) \times \text{アンカーボルトの材料強度}(\sigma_y=490\text{N}/\text{mm}^2)$

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□150～200 【アンカーボルト4本, 8本】

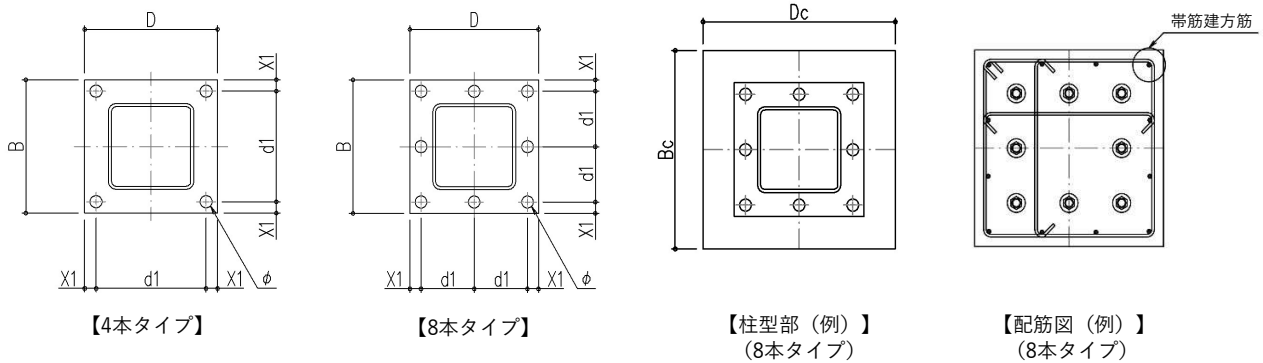
適応柱：□150×150、□175×175、□200×200 【アンカーボルト4本, 8本】

標準仕様

ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋, 中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S152504	10.6	310	220	-	45	40	40	40	450×450	12-D13	田 -D13@150
② S172504	14.0	335	245	-	45	40	40	40	500×500	12-D13	田 -D13@150
③ S202504	18.8	360	270	-	45	40	40	40	500×500	12-D13	田 -D13@150
④ S202208	27.9	400	155	-	45	45	45	50	500×500	12-D13	田 -D13@150



定着長 (Lt)

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

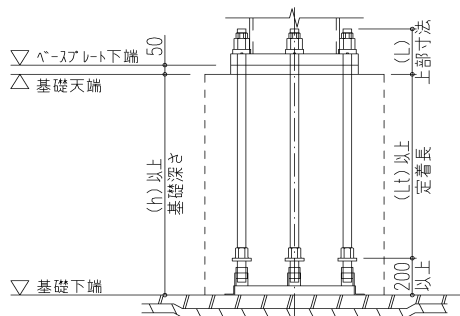
基礎梁幅 (mm)	200 以上			250 以上			300 以上			350 以上			400 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S152504	800	700	600	750	650	600	700	600	600	650	600	600	600	600	600
② S172504	800	650	600	700	600	600	650	600	600	600	600	600	600	600	600
③ S202504	800	650	600	700	600	600	650	600	600	600	600	600	600	600	600
④ S202208	900	750	500	750	650	500	750	650	500	700	600	500	650	550	500

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

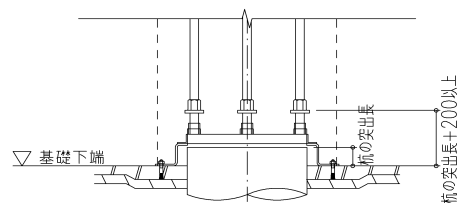
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハーススモール厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハーススモール厚さは30～50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□150～200 【アンカーボルト4本, 8本】

適応柱：□150×150、□175×175、□200×200 【アンカーボルト4本, 8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21N/mm^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21N/mm^2$ の場合です。

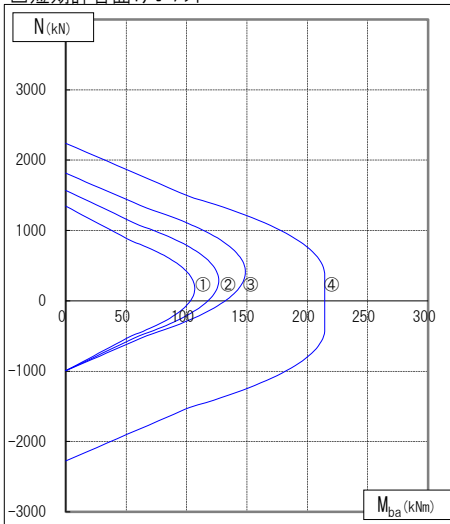
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S152504	908	-695	103	109
② S172504	1,060	-695	117	123
③ S202504	1,224	-695	131	137
④ S202208	1,728	-1,060	208	223

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

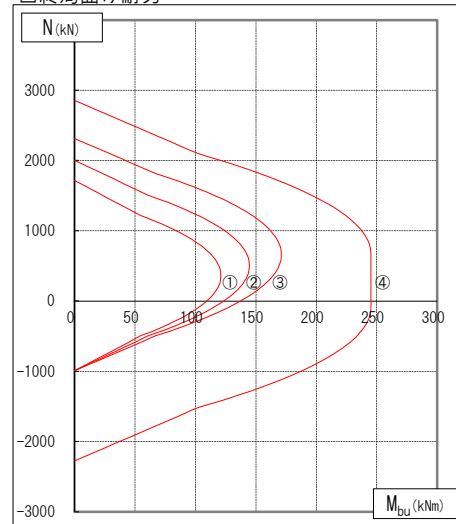
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□250用 【アンカーボルト4本, 8本】

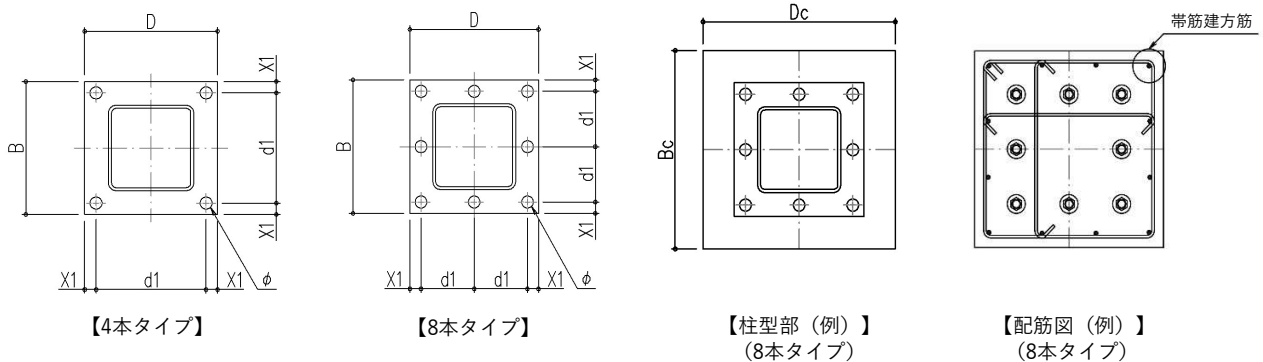
適応柱：□250×250 【アンカーボルト4本, 8本】

標準仕様

ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm^2) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_\theta \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋, 中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S252504	31.6	410	320	-	45	40	40	40	550×550	12-D13	田 -D13@150
② S253204	35.2	420	320	-	50	45	45	45	600×600	12-D16	田 -D13@150
③ S252508	48.1	460	180	-	50	45	45	50	600×600	12-D13	田 -D13@150



定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21N/mm^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

基礎梁幅 (mm)	250 以上			300 以上			350 以上			400 以上			500 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S252504	650	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
② S253204	950	850	700	850	750	700	850	700	700	800	700	700	700	700	700
③ S252508	950	800	600	850	700	600	800	700	600	750	650	600	700	600	600

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

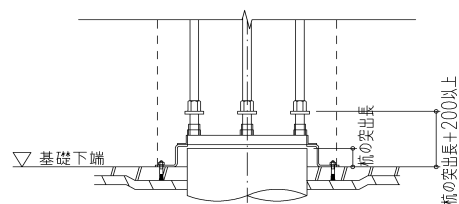
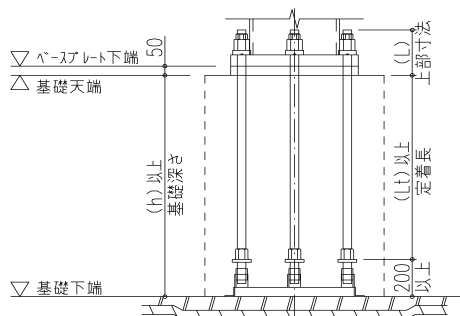
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハーススチール厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP. 角4に記載

・ハーススチール厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□250用 【アンカーボルト4本, 8本】

適応柱：□250×250 【アンカーボルト4本, 8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

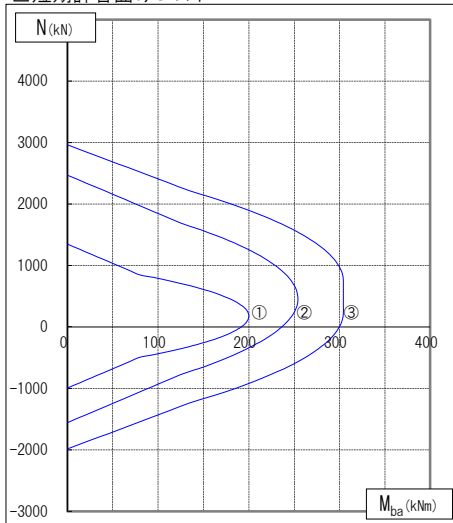
スマート [®] -ス型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S252504	1,589	-695	159	164
② S253204	1,667	-1,090	236	247
③ S252508	2,000	-1,390	299	325

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

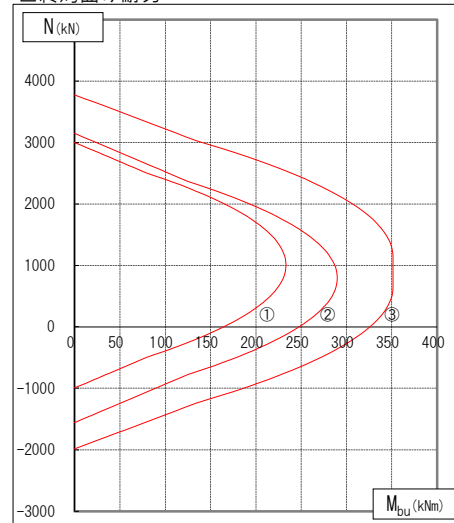
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□300用 【アンカーボルト4本】

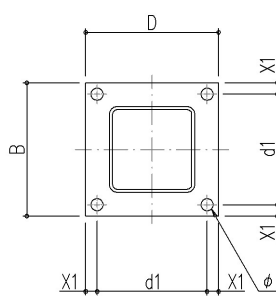
適応柱：□300×300 【アンカーボルト4本】

標準仕様

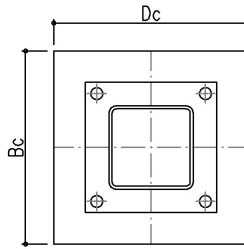
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm^2) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

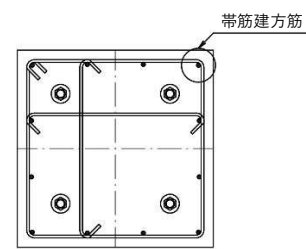
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S302504	51.7	460	370	-	45	40	40	40	600×600	12-D13	田 -D13@150
② S302904	53.2	470	370	-	50	45	45	45	650×650	12-D13	田 -D13@150
③ S303504	58.9	480	380	-	50	50	50	50	700×700	12-D16	田 -D13@150
④ S304104	64.4	490	380	-	55	60	60	60	750×750	12-D19	田 -D13@150



【4本タイプ】



【柱型部 (例)】
(4本タイプ)



【配筋図 (例)】
(4本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21N/mm^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

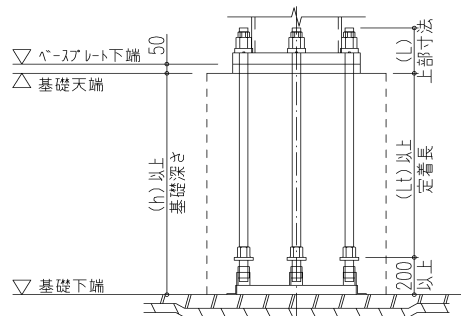
基礎梁幅 (mm)	300 以上			400 以上			450 以上			500 以上			600 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S302504	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
② S302904	700	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650
③ S303504	1,000	850	750	850	750	750	800	750	750	800	750	750	750	750	750
④ S304104	1,300	1,100	900	1,100	950	900	1,100	950	900	1,050	900	900	950	900	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

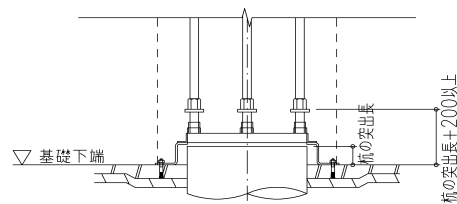


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□300用 【アンカーボルト4本】

適応柱：□300×300 【アンカーボルト4本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

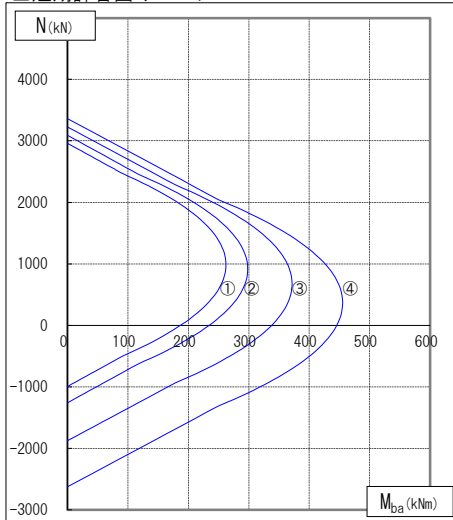
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S302504	2,000	-695	186	191
② S302904	2,088	-881	234	240
③ S303504	2,177	-1,312	337	351
④ S304104	2,269	-1,838	445	472

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

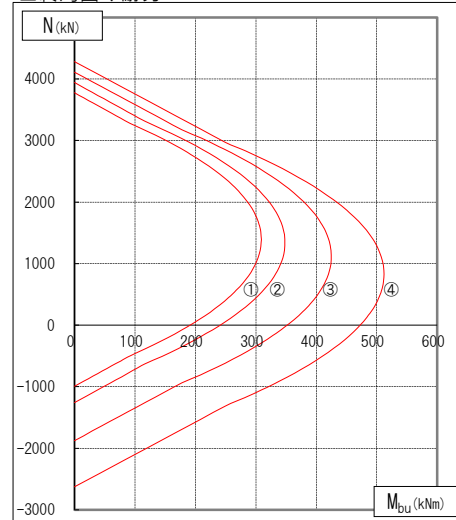
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□300用 【アンカーボルト8本】

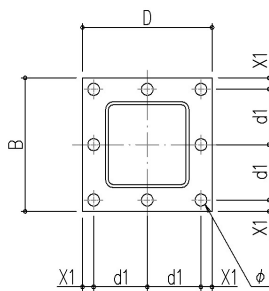
適応柱：□300×300 【アンカーボルト8本】

標準仕様

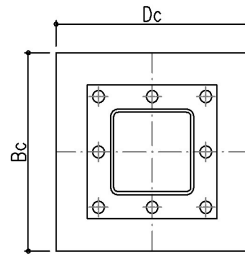
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

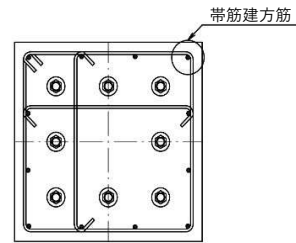
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋, 中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S302508	73.9	510	205	-	50	45	45	50	650×650	12-D16	田 -D13@150
② S302908	79.8	520	210	-	50	45	50	50	700×700	12-D16	田 -D13@150
③ S303208	84.4	520	210	-	50	50	50	50	750×750	12-D19	田 -D13@150



【8本タイプ】



【柱型部 (例)】
(8本タイプ)



【配筋図 (例)】
(8本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

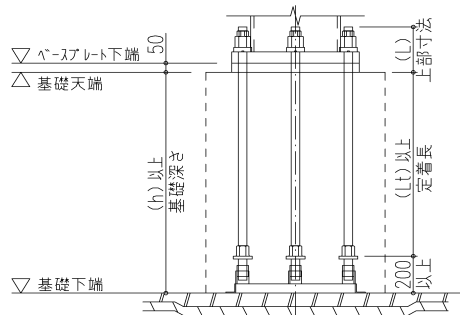
基礎梁幅 (mm)	300 以上			400 以上			450 以上			500 以上			600 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S302508	800	700	600	750	650	600	700	600	600	600	600	600	600	600	600
② S302908	1,000	850	650	850	750	650	850	700	650	800	700	650	750	650	650
③ S303208	1,150	1,000	700	1,000	850	700	950	850	700	950	800	700	850	750	700

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

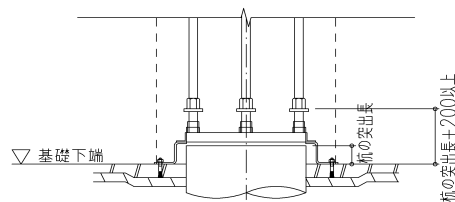
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースプレート厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP. 角4に記載
- ・ハースプレート厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□300用 【アンカーボルト8本】

適応柱：□300×300 【アンカーボルト8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

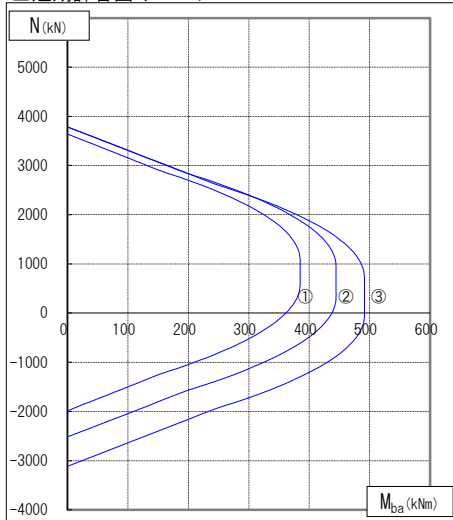
スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S302508	2,458	-1,390	361	384
② S302908	2,555	-1,763	437	474
③ S303208	2,555	-2,179	491	547

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

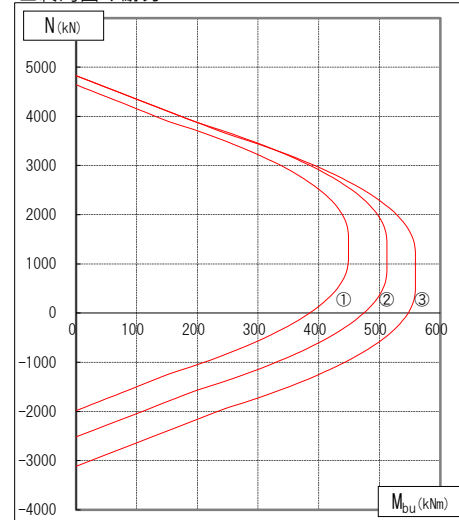
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□350用 【アンカーボルト4本】

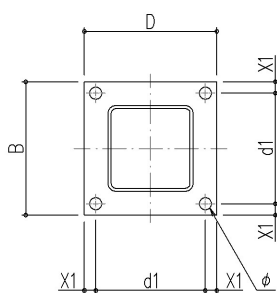
適応柱：□350×350 【アンカーボルト4本】

標準仕様

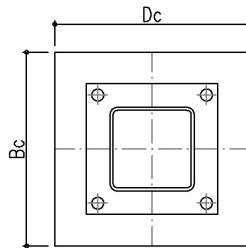
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

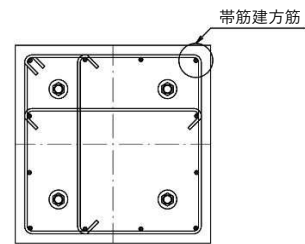
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_\theta \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S352904	75.3	520	420	-	50	45	45	45	700×700	12-D13	田 -D13@150	
② S353504	81.7	530	430	-	50	50	50	50	750×750	12-D13	田 -D13@150	
③ S354104	88.3	540	430	-	55	60	60	60	800×800	12-D19	田 -D13@150	



【4本タイプ】



【柱型部 (例)】
(4本タイプ)



【配筋図 (例)】
(4本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

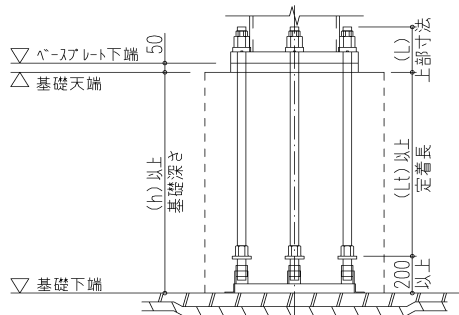
基礎梁幅 (mm)	350 以上			450 以上			500 以上			550 以上			700 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S352904	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650
② S353504	850	750	750	800	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750
③ S354104	1,150	1,000	900	1,050	900	900	1,000	900	900	950	900	900	900	900	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

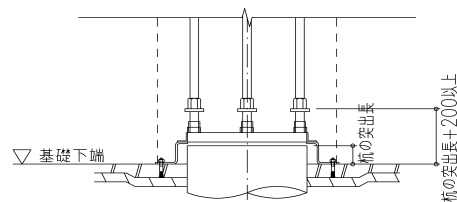
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□350用 【アンカーボルト4本】

適応柱：□350×350 【アンカーボルト4本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

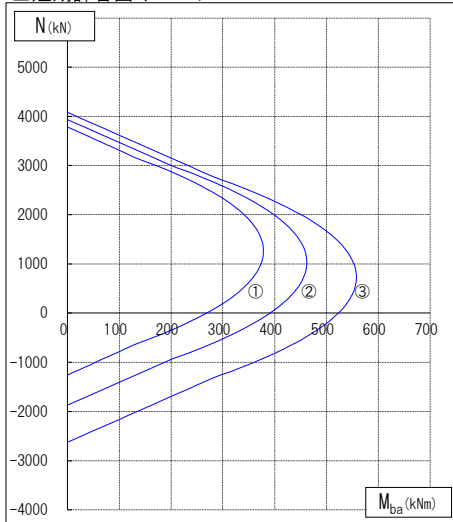
スマートレス型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S352904	2,087	-881	268	274
② S353504	2,177	-1,312	390	403
③ S354104	2,268	-1,838	522	547

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

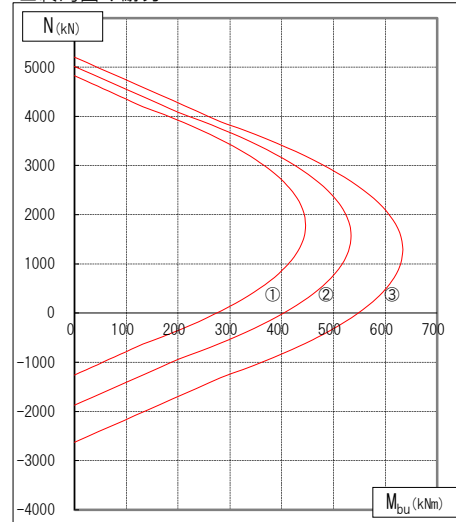
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□350用 【アンカーボルト8本】

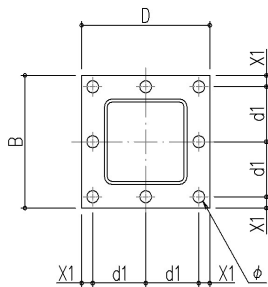
適応柱：□350×350 【アンカーボルト8本】

標準仕様

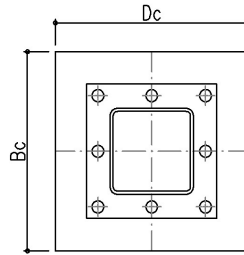
べースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

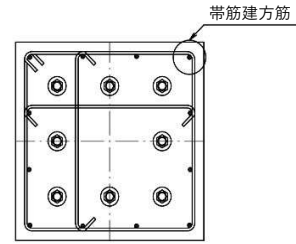
スマートべース型式	弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	べースプレート平面寸法 (mm)				べースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋, 中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S352508	102	560	230	-	50	45	45	50	700×700	12-D16	田 -D13@150
② S352908	109	570	235	-	50	45	50	50	750×750	12-D16	田 -D13@150
③ S353508	120	580	235	-	55	55	55	55	800×800	12-D19	田 -D13@150
④ S353808	129	600	240	-	60	60	60	60	850×850	12-D19	田 -D13@100
⑤ S354108	136	600	240	-	60	65	65	65	850×850	12-D22	田 -D13@100
⑥ S354108L	152	650	265	-	60	65	65	70	900×900	12-D22	田 -D13@100



【8本タイプ】



【柱型部 (例)】
(8本タイプ)



【配筋図 (例)】
(8本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

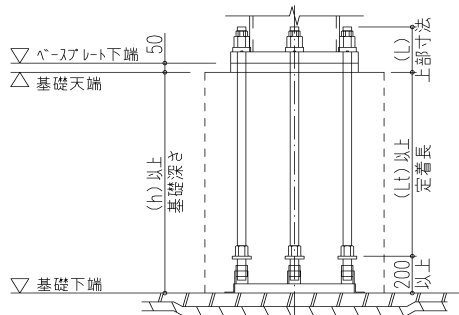
基礎梁幅 (mm)	350 以上			450 以上			500 以上			600 以上			700 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S352508	750	650	600	650	600	600	650	600	600	600	600	600	600	600	600
② S352908	900	750	650	800	700	650	750	650	650	700	650	650	650	650	650
③ S353508	1,250	1,050	750	1,100	950	750	1,050	900	750	1,000	850	750	950	800	750
④ S353808	1,450	1,250	850	1,250	1,100	850	1,200	1,050	850	1,150	1,000	850	1,050	900	850
⑤ S354108	1,700	1,450	900	1,450	1,250	900	1,400	1,200	900	1,300	1,150	900	1,250	1,050	900
⑥ S354108L	1,650	1,400	900	1,400	1,200	900	1,350	1,150	900	1,300	1,100	900	1,200	1,050	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

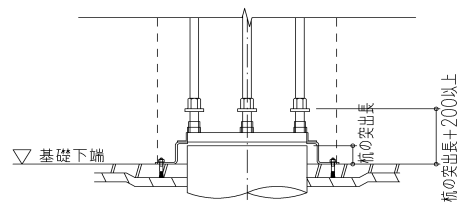


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + べースプレート厚さ + べースモルタル厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・べースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□350用 【アンカーボルト8本】

適応柱：□350×350 【アンカーボルト8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

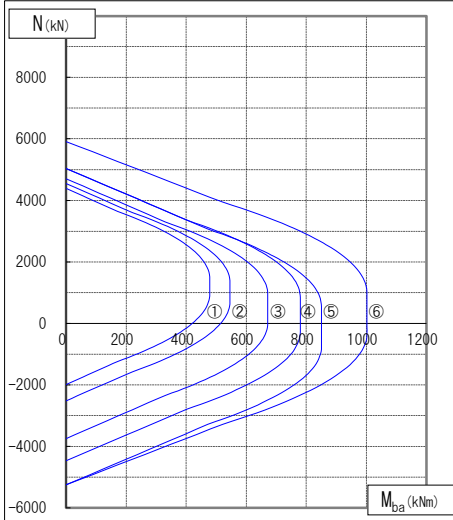
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S352508	2,964	-1,390	420	441
② S352908	3,070	-1,763	515	549
③ S353508	3,179	-2,625	672	812
④ S353808	3,402	-3,128	780	876
⑤ S354108	3,402	-3,677	851	955
⑥ S354108L	3,993	-3,677	1,003	1,124

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

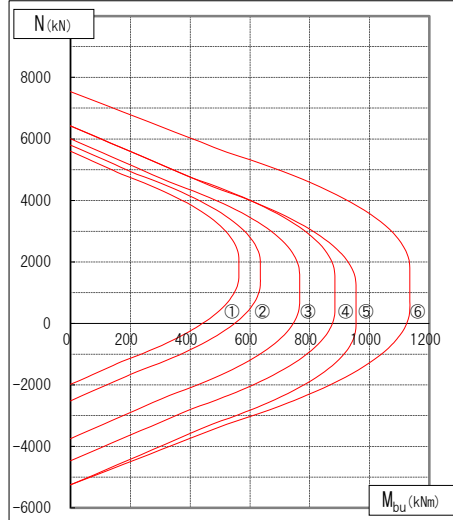
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□400用 【アンカーボルト4本】

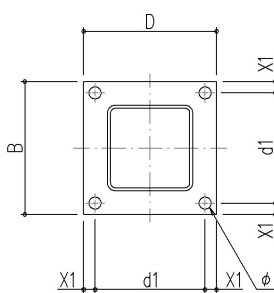
適応柱：□400×400 【アンカーボルト4本】

標準仕様

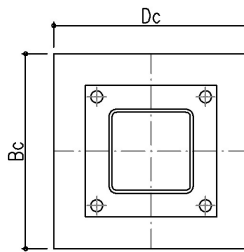
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

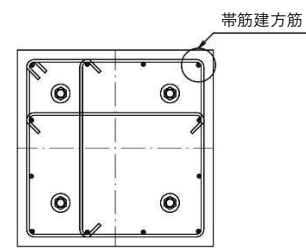
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S403204	111	570	470	-	50	45	45	45	750×750	12-D13	田 -D13@150
② S403504	115	580	480	-	50	50	50	50	800×800	12-D13	田 -D13@150
③ S404104	122	590	480	-	55	60	60	60	850×850	12-D16	田 -D13@100



【4本タイプ】



【柱型部 (例)】
(4本タイプ)



【配筋図 (例)】
(4本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

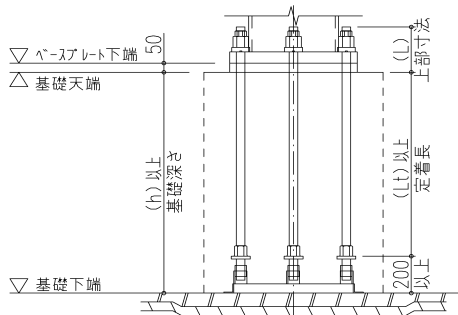
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S403204	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700
② S403504	800	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750
③ S404104	1,050	900	900	950	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

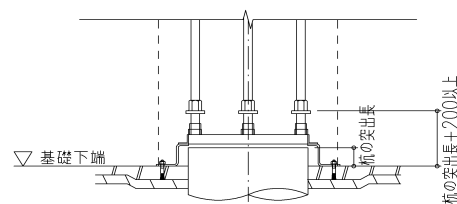


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースプレート厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ハースプレート厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□400用 【アンカーボルト4本】

適応柱：□400×400 【アンカーボルト4本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

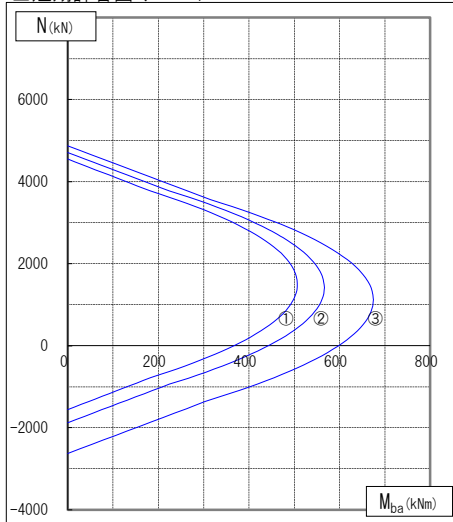
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S403204	3,070	-1,089	366	374
② S403504	3,178	-1,312	442	454
③ S404104	3,289	-1,838	598	620

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

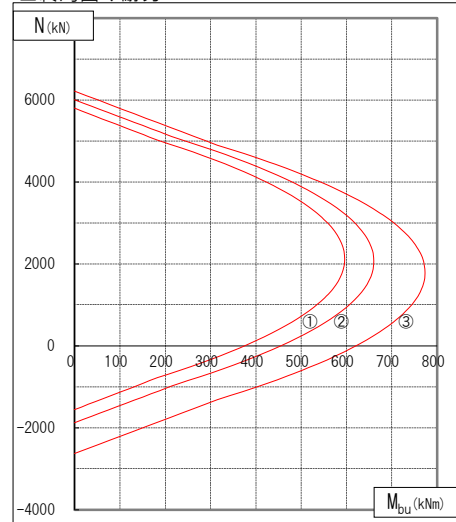
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□400用 【アンカーボルト8本】

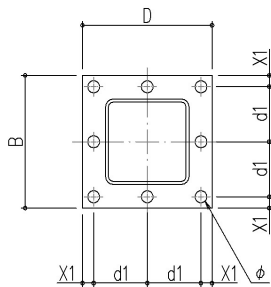
適応柱：□400×400 【アンカーボルト8本】

標準仕様

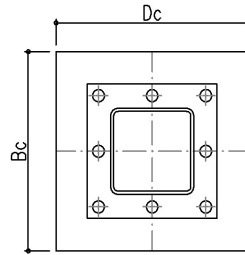
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

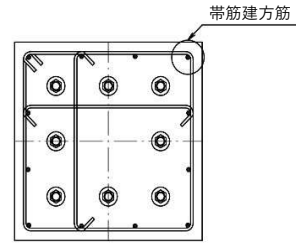
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S402508	145	610	255	-	50	45	45	50	750×750	12-D16	田 -D13@150	
② S402908	152	620	260	-	50	45	50	50	800×800	12-D16	田 -D13@150	
③ S403208	157	620	260	-	50	50	50	50	800×800	12-D16	田 -D13@150	
④ S403508	163	630	260	-	55	55	55	55	850×850	12-D16	田 -D13@100	
⑤ S403808	174	650	265	-	60	60	60	60	850×850	12-D19	田 -D13@100	
⑥ S404108	182	650	265	-	60	65	65	65	900×900	12-D22	田 -D13@100	



【8本タイプ】



【柱型部 (例)】
(8本タイプ)



【配筋図 (例)】
(8本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

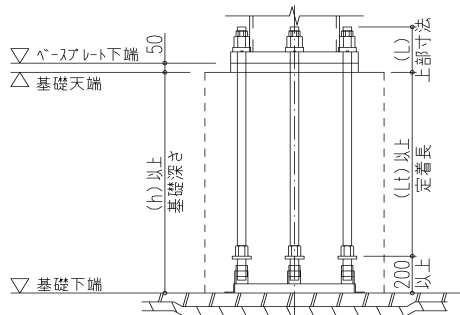
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S402508	650	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600	600
② S402908	800	700	650	750	650	650	700	650	650	650	650	650	650	650	650
③ S403208	950	850	700	900	750	700	850	700	700	800	700	700	750	700	700
④ S403508	1,150	950	750	1,050	900	750	950	850	750	900	800	750	850	750	750
⑤ S403808	1,350	1,100	850	1,200	1,050	850	1,150	1,000	850	1,050	900	850	1,000	850	850
⑥ S404108	1,500	1,300	900	1,350	1,150	900	1,300	1,100	900	1,200	1,000	900	1,150	1,000	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

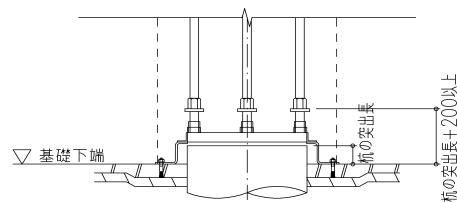
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□400用 【アンカーボルト8本】

適応柱：□400×400 【アンカーボルト8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

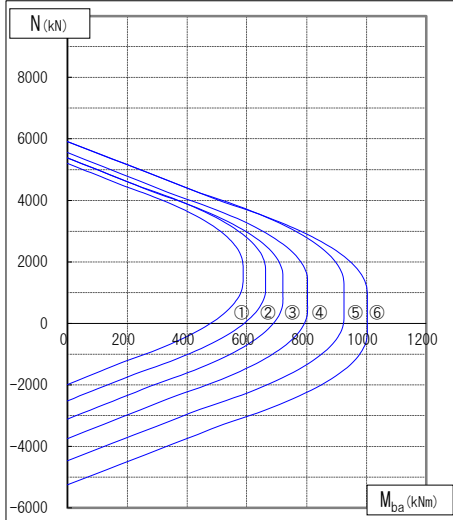
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S402508	3,516	-1,390	478	497
② S402908	3,632	-1,762	590	621
③ S403208	3,632	-2,179	688	735
④ S403508	3,750	-2,624	792	859
⑤ S403808	3,992	-3,128	923	1,015
⑥ S404108	3,992	-3,676	1,002	1,124

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

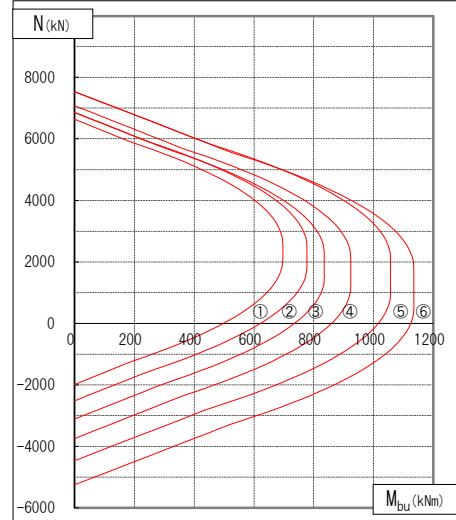
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□400用 【アンカーボルト12本】

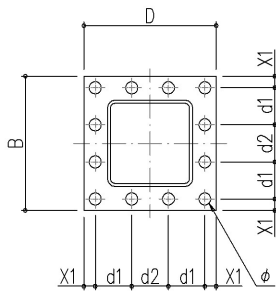
適応柱：□400×400 【アンカーボルト12本】

標準仕様

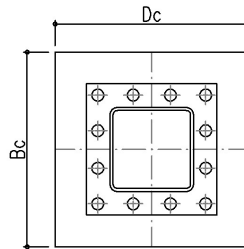
べースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm^2) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

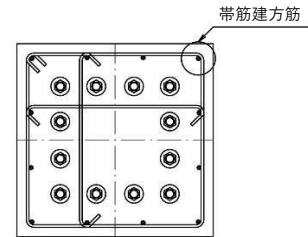
スマートべース型式	弾性回転剛性	べースプレート平面寸法 (mm)				べースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
	$K_\theta \times 10^3$ (kNm/rad)	B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S404112	230	650	175	180	60	65	65	65	900×900	16-D25	田 -D13@100



【12本タイプ】



【柱型部 (例)】
(12本タイプ)



【配筋図 (例)】
(12本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21N/mm^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S404112	2,000	1,700	1,000	1,800	1,550	900	1,700	1,450	900	1,600	1,350	900	1,500	1,300	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

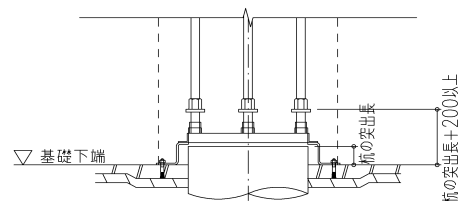
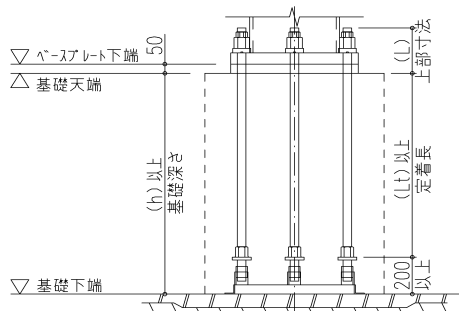
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + べースプレート厚さ + べーススチール厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・べーススチール厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□400用 【アンカーボルト12本】

適応柱：□400×400 【アンカーボルト12本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

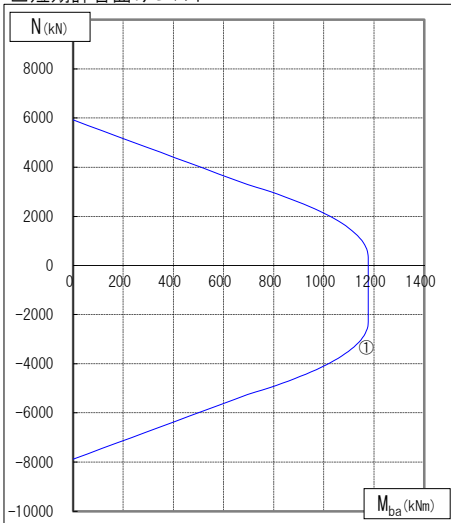
スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	$N=0$ 時の M_{ba}	$N=0$ 時の M_{bu}
① S404112	3,992	-5,515	1,176	1,308

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

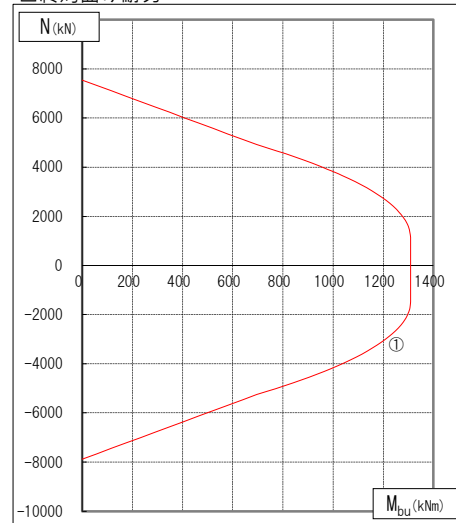
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□450用 【アンカーボルト4本】

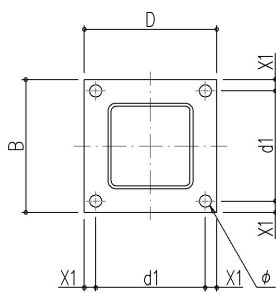
適応柱：□450×450 【アンカーボルト4本】

標準仕様

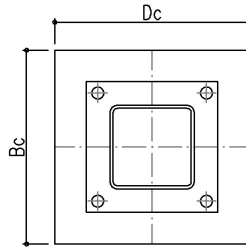
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

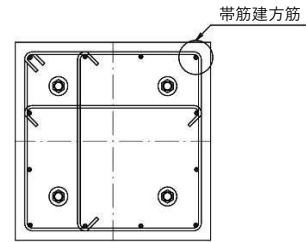
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_\theta \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S453504	151	630	530	-	50	50	50	50	850×850	12-D13	田 -D13@100
② S454104	158	640	530	-	55	60	60	60	900×900	12-D16	田 -D13@100



【4本タイプ】



【柱型部 (例)】
(4本タイプ)



【配筋図 (例)】
(4本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

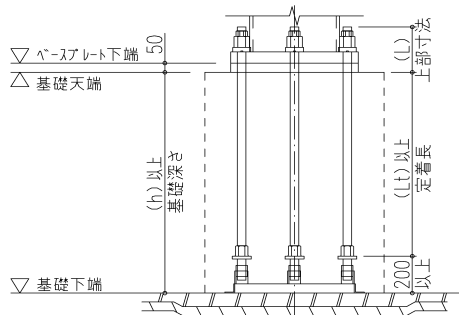
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S453504	800	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750	750
② S454104	1,050	900	900	950	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

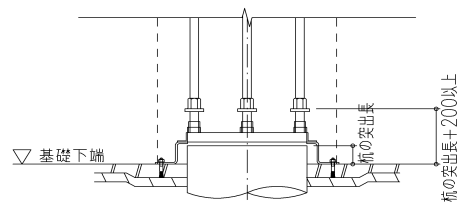
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□450用 【アンカーボルト4本】

適応柱：□450×450 【アンカーボルト4本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

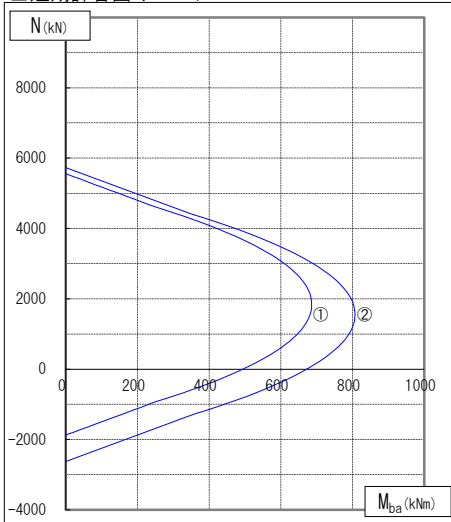
スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S453504	3,750	-1,312	493	504
② S454104	3,870	-1,838	671	692

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

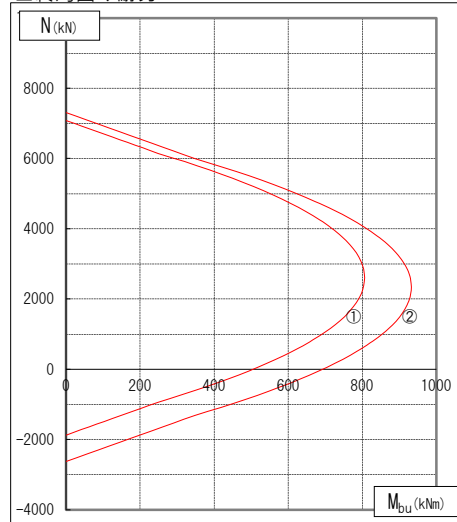
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□450用 【アンカーボルト8本】

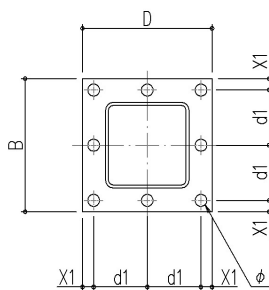
適応柱：□450×450 【アンカーボルト8本】

標準仕様

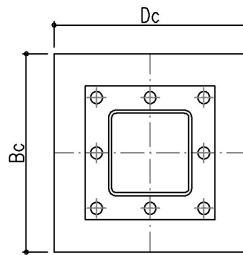
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

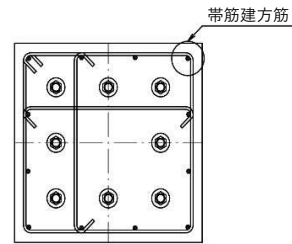
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_g \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S452908	197	670	285	-	50	45	50	50	850×850	12-D16	田 -D13@100
② S453208	203	670	285	-	50	50	50	50	850×850	12-D16	田 -D13@100
③ S453508	210	680	285	-	55	55	55	55	900×900	12-D16	田 -D13@100
④ S453808	221	700	290	-	60	60	60	60	900×900	12-D19	田 -D13@100
⑤ S454108	230	700	290	-	60	65	65	65	950×950	12-D19	田 -D13@100



【8本タイプ】



【柱型部 (例)】
(8本タイプ)



【配筋図 (例)】
(8本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

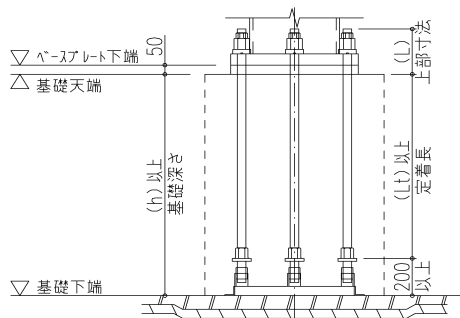
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S452908	800	700	650	700	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650	650
② S453208	950	800	700	850	750	700	800	700	700	750	700	700	700	700	700
③ S453508	1,100	950	750	1,000	850	750	950	800	750	900	750	750	850	750	750
④ S453808	1,300	1,100	850	1,150	1,000	850	1,100	950	850	1,050	900	850	1,000	850	850
⑤ S454108	1,500	1,300	900	1,300	1,150	900	1,250	1,050	900	1,150	1,000	900	1,100	950	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

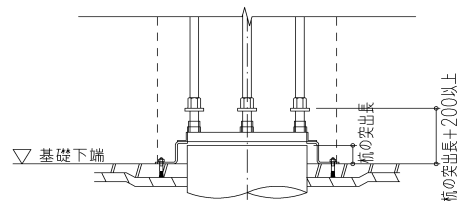


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースプレート厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP. 角4に記載

・ハースプレート厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□450用 【アンカーボルト8本】

適応柱：□450×450 【アンカーボルト8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

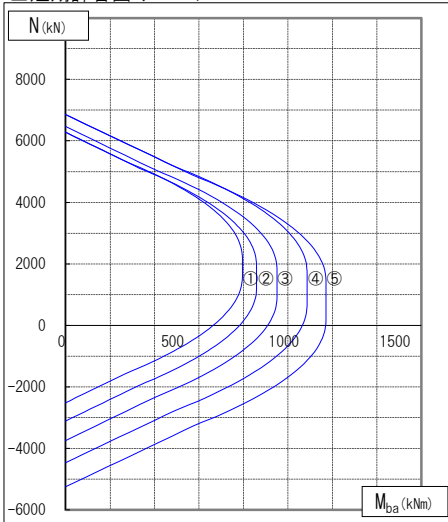
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S452908	4,242	-1,762	664	692
② S453208	4,242	-2,179	782	826
③ S453508	4,369	-2,624	909	971
④ S453808	4,630	-3,128	1,065	1,151
⑤ S454108	4,630	-3,676	1,170	1,288

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

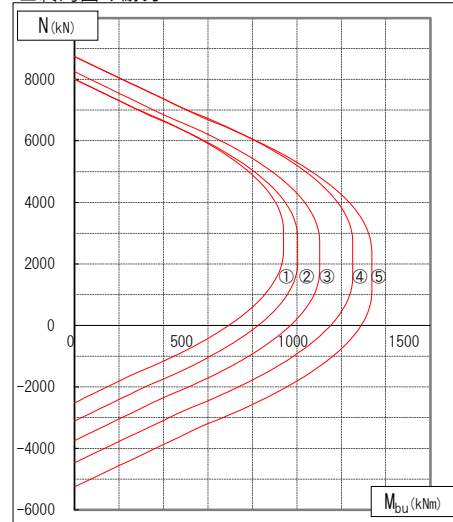
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□450用 【アンカーボルト12本】

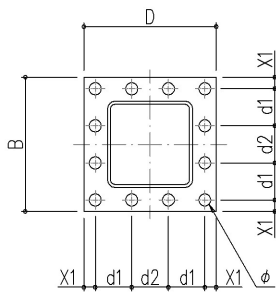
適応柱：□450×450 【アンカーボルト12本】

標準仕様

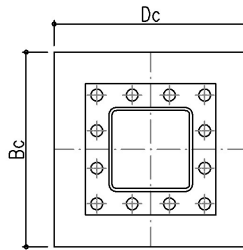
べースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

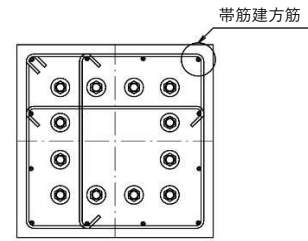
スマートべース型式	弾性回転剛性	べースプレート平面寸法 (mm)				べースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
	$K_\theta \times 10^3$ (kNm/rad)	B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S454112L	315	750	210	210	60	65	65	70	1,000×1,000	12-D25	田 -D13@100



【12本タイプ】



【柱型部 (例)】
(12本タイプ)



【配筋図 (例)】
(12本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

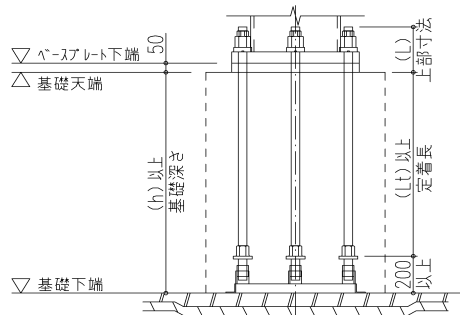
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S454112L	1,950	1,650	950	1,700	1,450	900	1,600	1,350	900	1,500	1,300	900	1,400	1,200	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

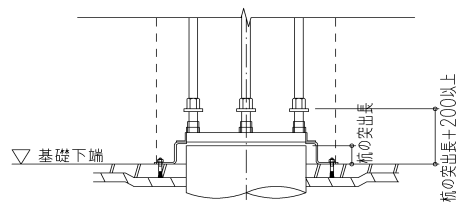
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + べースプレート厚さ + べースプレート厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP. 角4に記載
- ・べースプレート厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□450用 【アンカーボルト12本】

適応柱：□450×450 【アンカーボルト12本】

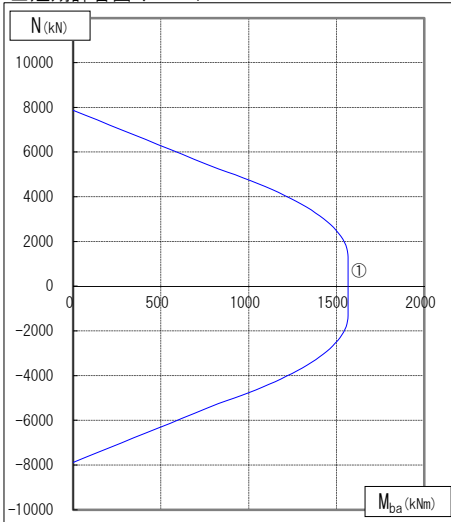
耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

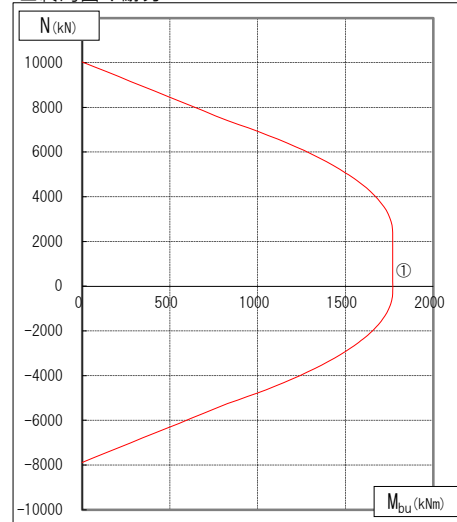
耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力	M_{ba} : 短期許容曲げモーメント
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}	M_{bu} : 終局曲げ耐力
① S454112L	5,316	-5,515	1,565	1,768	N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□500用 【アンカーボルト4本】

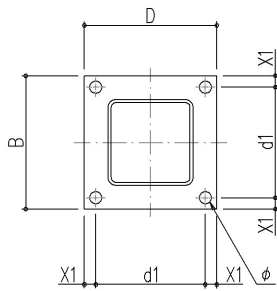
適応柱：□500×500 【アンカーボルト4本】

標準仕様

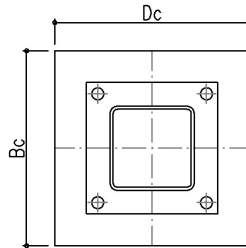
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

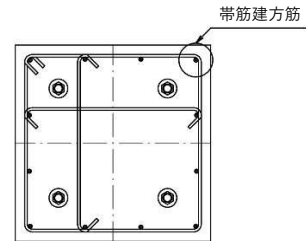
スマートハース型式	弾性回転剛性	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
	$K_\theta \times 10^3$ (kNm/rad)	B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S504104	210	690	580	-	55	60	60	60	950×950	12-D16	田 -D13@100	



【4本タイプ】



【柱型部 (例)】
(4本タイプ)



【配筋図 (例)】
(4本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

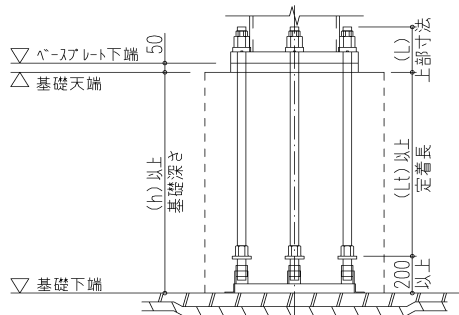
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S504104	1,000	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

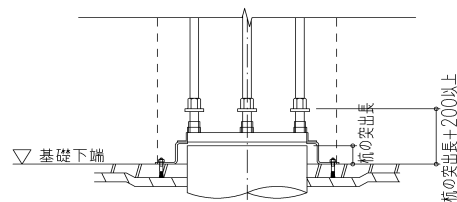


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースプレート厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ハースプレート厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□500用 【アンカーボルト4本】

適応柱：□500×500 【アンカーボルト4本】

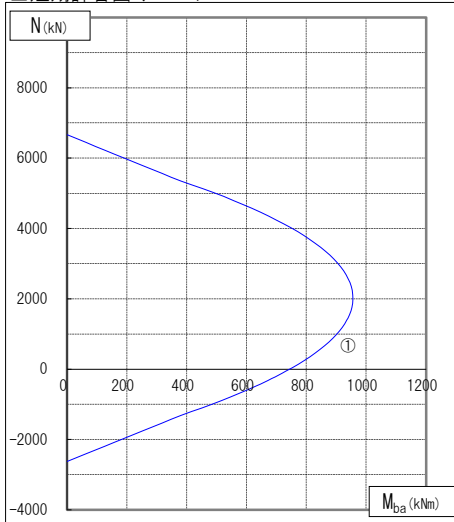
耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

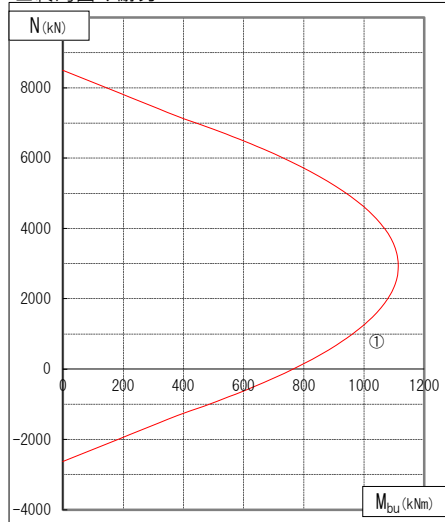
耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力	M_{ba} : 短期許容曲げモーメント M_{bu} : 終局曲げ耐力 N : 軸力
	圧縮軸力	引張軸力	$N=0$ 時の M_{ba}	$N=0$ 時の M_{bu}	
① S504104	4,499	-1,838	744	763	

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□500用 【アンカーボルト8本】

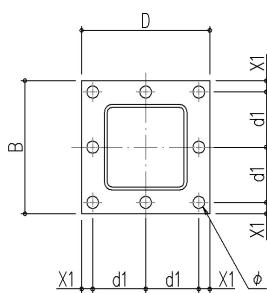
適応柱：□500×500 【アンカーボルト8本】

標準仕様

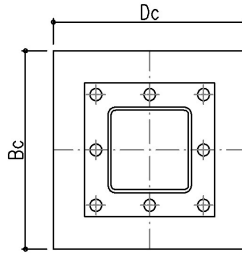
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

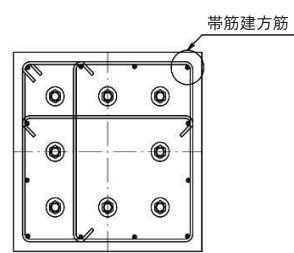
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S503208	270	720	310	-	50	50	50	50	900×900	12-D16	田 -D13@100	
② S503508	276	730	310	-	55	55	55	55	950×950	12-D16	田 -D13@100	
③ S503808	288	750	315	-	60	60	60	60	950×950	12-D19	田 -D13@100	
④ S504108	297	750	315	-	60	65	65	65	1,000×1,000	12-D19	田 -D13@100	



【8本タイプ】



【柱型部 (例)】
(8本タイプ)



【配筋図 (例)】
(8本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

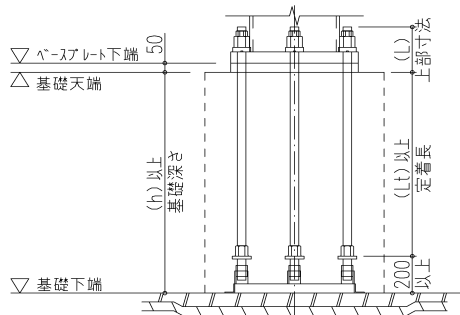
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S503208	950	800	700	850	700	700	800	700	700	750	700	700	700	700	700
② S503508	1,100	950	750	950	850	750	900	800	750	850	750	750	800	750	750
③ S503808	1,300	1,100	850	1,150	1,000	850	1,050	900	850	1,000	850	850	950	850	850
④ S504108	1,450	1,250	900	1,300	1,100	900	1,200	1,050	900	1,150	1,000	900	1,100	950	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

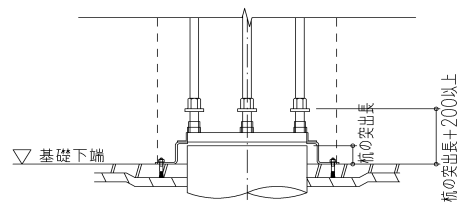
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□500用 【アンカーボルト8本】

適応柱：□500×500 【アンカーボルト8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

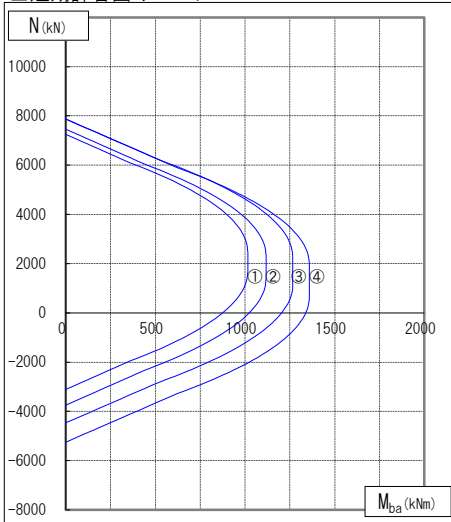
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S503208	4,898	-2,179	874	915
② S503508	5,035	-2,624	1,022	1,080
③ S503808	5,315	-3,128	1,203	1,283
④ S504108	5,315	-3,676	1,338	1,449

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

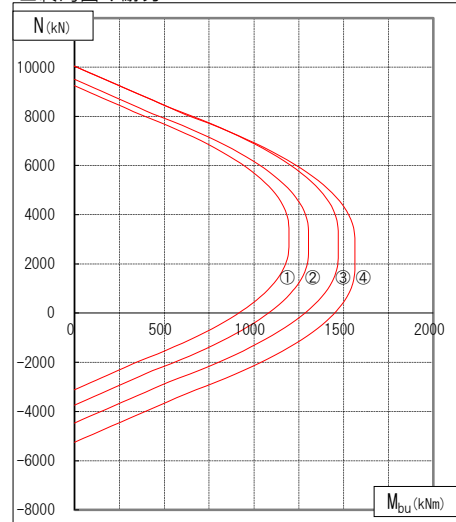
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□500用 【アンカーボルト12本】

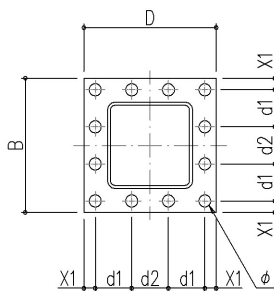
適応柱：□500×500 【アンカーボルト12本】

標準仕様

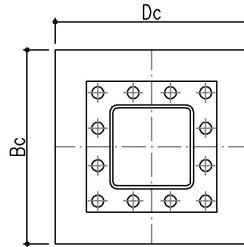
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm^2) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

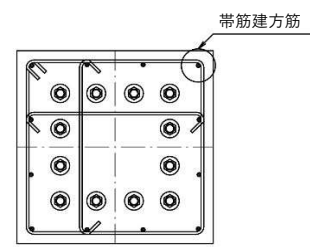
スマートハース型式	回転剛性値 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S503512	334	730	205	210	55	55	55	55	950×950	12-D19	田 -D13@100
② S503812	353	750	210	210	60	60	60	60	950×950	12-D22	田 -D13@100
③ S504112	368	750	210	210	60	65	65	65	1,000×1,000	12-D25	田 -D13@100
④ S504112L	428	850	240	250	60	75	75	80	1,100×1,100	12-D25	田 -D13@100



【12本タイプ】



【柱型部 (例)】
(12本タイプ)



【配筋図 (例)】
(12本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21N/mm^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

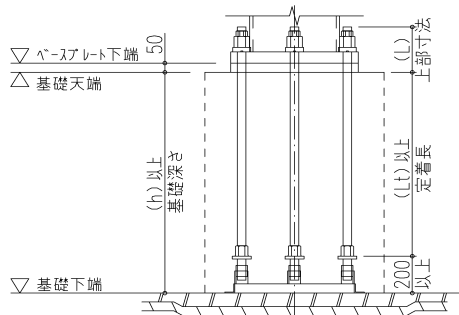
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S503512	1,400	1,200	750	1,250	1,100	750	1,200	1,000	750	1,100	950	750	1,050	900	750
② S503812	1,700	1,450	850	1,500	1,300	850	1,400	1,200	850	1,300	1,150	850	1,250	1,050	850
③ S504112	1,950	1,650	950	1,700	1,450	900	1,600	1,350	900	1,500	1,300	900	1,400	1,200	900
④ S504112L	1,850	1,600	950	1,650	1,400	950	1,500	1,300	950	1,400	1,200	950	1,350	1,150	950

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

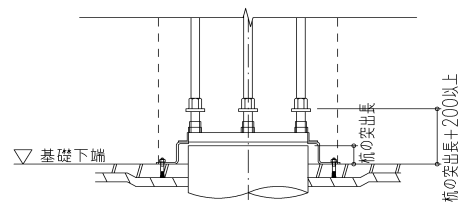


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□500用 【アンカーボルト12本】

適応柱：□500×500 【アンカーボルト12本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

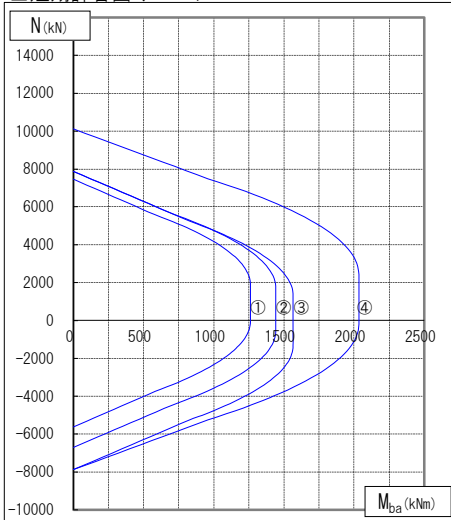
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S503512	5,035	-3,937	1,262	1,410
② S503812	5,315	-4,692	1,442	1,633
③ S504112	5,315	-5,515	1,565	1,768
④ S504112L	6,828	-5,515	2,033	2,280

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

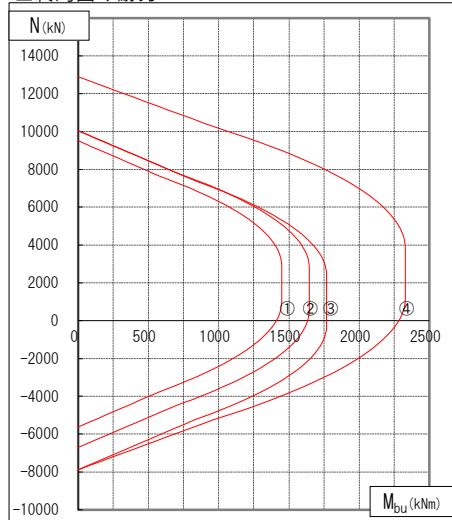
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□500用 【アンカーボルト16本】

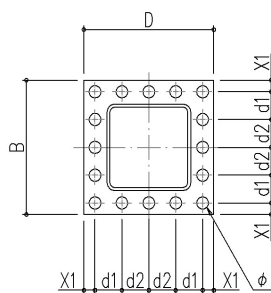
適応柱：□500×500 【アンカーボルト16本】

標準仕様

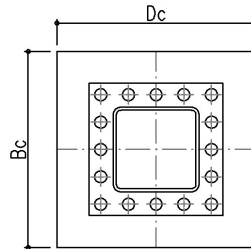
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

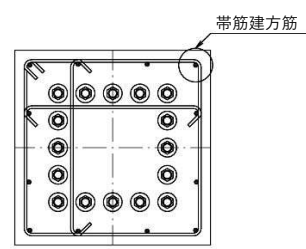
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S503516	393	730	155	155	55	70	70	70	950×950	12-D22	田 -D13@100
② S503816	418	750	155	160	60	75	75	75	950×950	16-D25	田 -D13@100
③ S504116	439	750	155	160	60	80	80	80	1,000×1,000	20-D25	田 -D13@100
④ S504116L	512	850	180	185	60	80	80	80	1,100×1,100	16-D25	田 -D13@100



【16本タイプ】



【柱型部 (例)】
(16本タイプ)



【配筋図 (例)】
(16本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

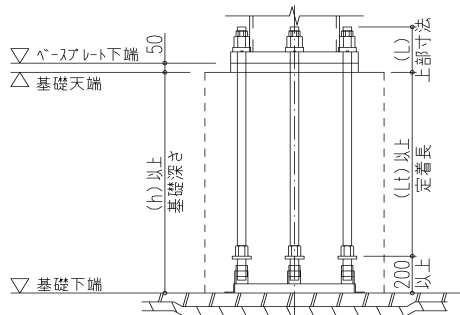
基礎梁幅 (mm)	400 以上			500 以上			600 以上			700 以上			800 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S503516	1,750	1,500	900	1,550	1,350	800	1,450	1,250	750	1,400	1,200	750	1,300	1,100	750
② S503816	2,100	1,800	1,050	1,850	1,600	950	1,750	1,500	900	1,650	1,400	850	1,550	1,300	850
③ S504116	2,400	2,050	1,200	2,100	1,800	1,050	1,950	1,650	1,000	1,850	1,600	950	1,750	1,500	900
④ S504116L	2,300	1,950	1,150	2,000	1,700	1,000	1,850	1,600	950	1,750	1,500	950	1,650	1,400	950

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

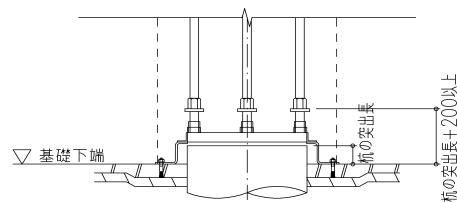
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□500用 【アンカーボルト16本】

適応柱：□500×500 【アンカーボルト16本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

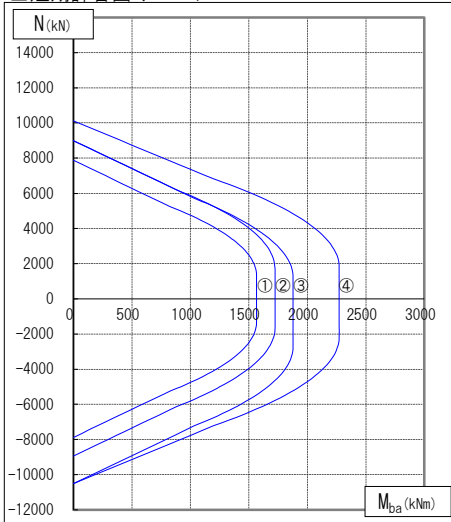
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S503516	5,755	-5,250	1,504	1,715
② S503816	6,075	-6,256	1,723	1,955
③ S504116	6,075	-7,354	1,877	2,109
④ S504116L	6,828	-7,354	2,273	2,568

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

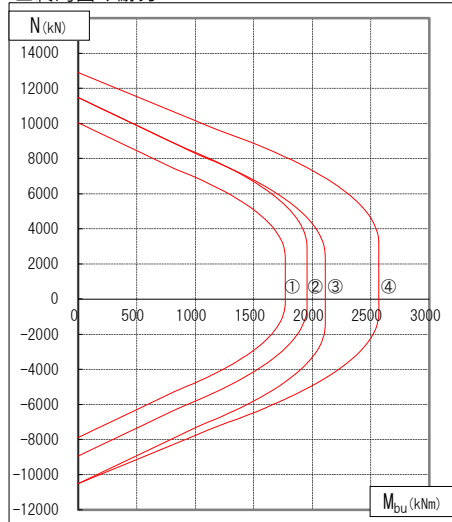
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□550用 【アンカーボルト4本】

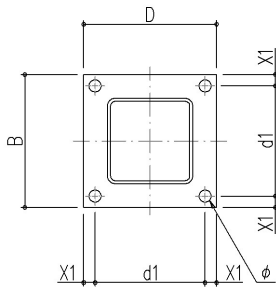
適応柱：□550×550 【アンカーボルト4本】

標準仕様

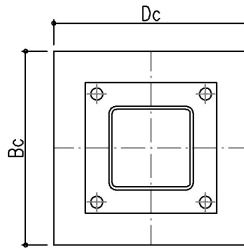
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

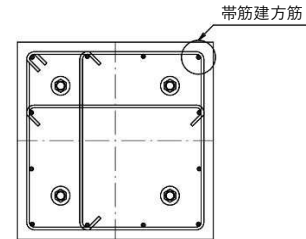
スマートハース型式	回転剛性値	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
	$K_g \times 10^3$ (kNm/rad)	B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S554104	285	740	630	-	55	60	60	60	1,000×1,000	12-D16	田 -D13@100	



【4本タイプ】



【柱型部 (例)】
(4本タイプ)



【配筋図 (例)】
(4本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

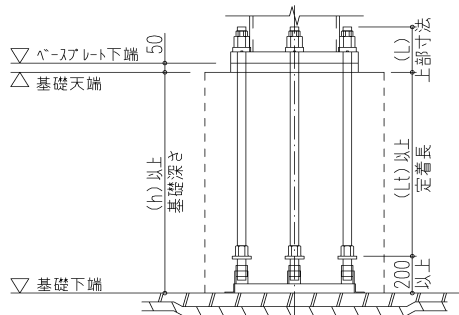
基礎梁幅 (mm)	500 以上			600 以上			700 以上			800 以上			900 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S554104	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

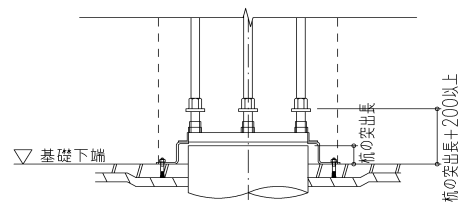


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースプレート厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ハースプレート厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□550用 【アンカーボルト4本】

適応柱：□550×550 【アンカーボルト4本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

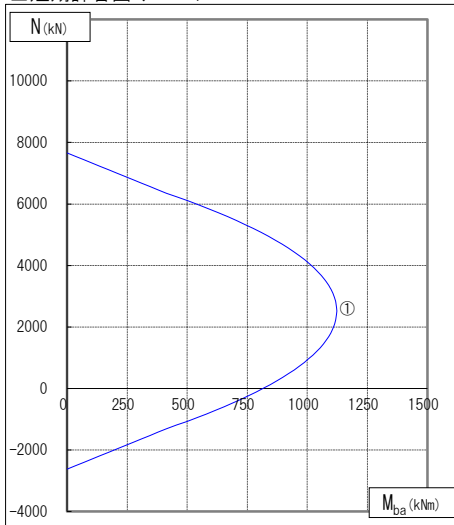
スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S554104	5,174	-1,838	816	834

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

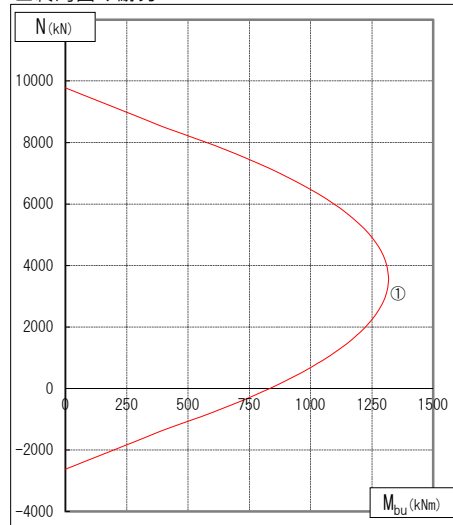
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□550用 【アンカーボルト8本】

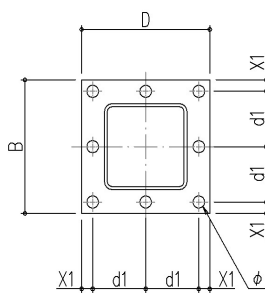
適応柱：□550×550 【アンカーボルト8本】

標準仕様

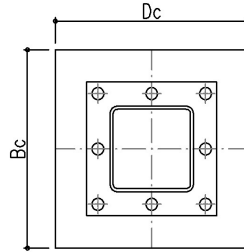
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

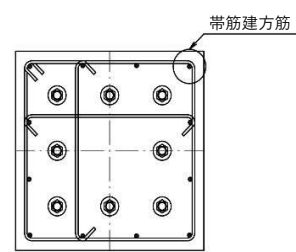
スマートハース型式	回転剛性値 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S553508	370	780	335	-	55	55	55	55	1,000×1,000	12-D16	田 -D13@100	
② S553808	380	800	340	-	60	60	60	60	1,000×1,000	12-D19	田 -D13@100	
③ S554108	388	800	340	-	60	65	65	65	1,050×1,050	12-D19	田 -D13@100	



【8本タイプ】



【柱型部 (例)】
(8本タイプ)



【配筋図 (例)】
(8本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

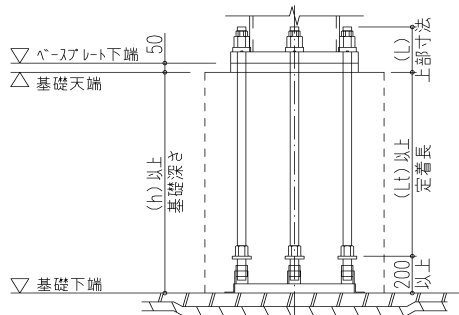
基礎梁幅 (mm)	500 以上			600 以上			700 以上			800 以上			900 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S553508	950	800	750	900	750	750	850	750	750	800	750	750	750	750	750
② S553808	1,100	950	850	1,050	900	850	1,000	850	850	950	850	850	900	850	850
③ S554108	1,250	1,100	900	1,150	1,000	900	1,100	950	900	1,050	900	900	1,000	900	900

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

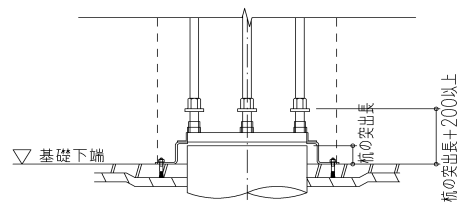
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP. 角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□550用 【アンカーボルト8本】

適応柱：□550×550 【アンカーボルト8本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

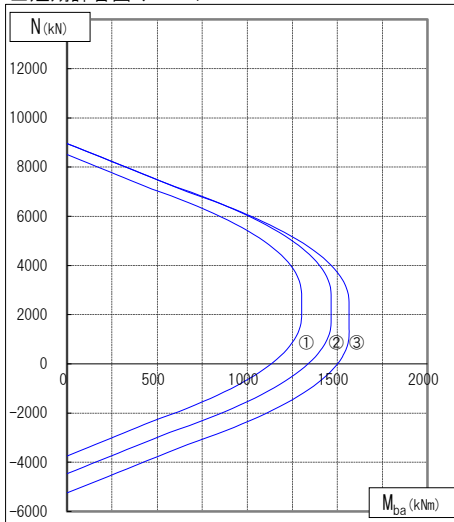
スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S553508	5,749	-2,624	1,133	1,187
② S553808	6,048	-3,128	1,338	1,413
③ S554108	6,048	-3,676	1,501	1,605

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

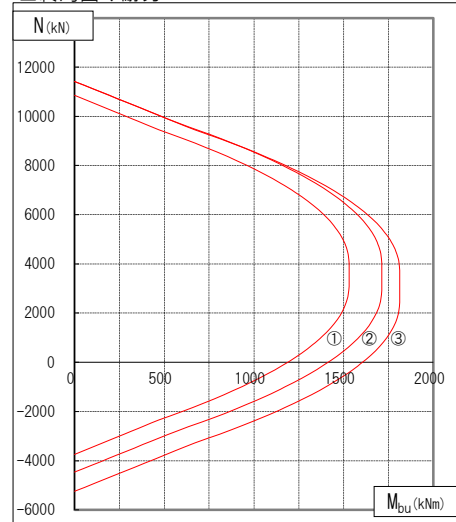
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□550用 【アンカーボルト12本】

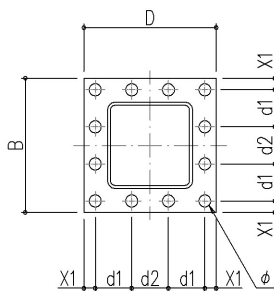
適応柱：□550×550 【アンカーボルト12本】

標準仕様

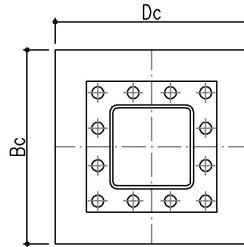
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

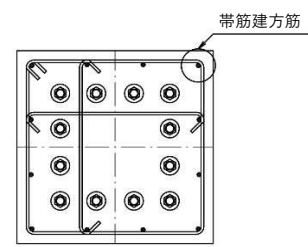
スマートハース型式	回転剛性値 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S553512	439	780	220	230	55	55	55	55	1,000×1,000	12-D19	田 -D13@100
② S553812	458	800	225	230	60	60	60	60	1,000×1,000	12-D22	田 -D13@100
③ S554112	472	800	225	230	60	65	65	65	1,050×1,050	12-D25	田 -D13@100
④ S554112L	526	880	250	260	60	70	75	75	1,100×1,100	12-D25	田 -D13@100



【12本タイプ】



【柱型部 (例)】
(12本タイプ)



【配筋図 (例)】
(12本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

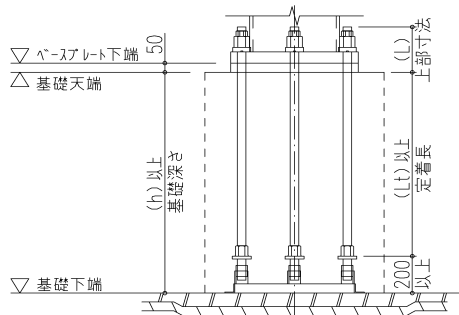
基礎梁幅 (mm)	500 以上			600 以上			700 以上			800 以上			900 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S553512	1,200	1,050	750	1,150	1,000	750	1,100	950	750	1,050	900	750	1,000	850	750
② S553812	1,450	1,250	850	1,350	1,150	850	1,300	1,100	850	1,200	1,050	850	1,150	1,000	850
③ S554112	1,650	1,400	900	1,550	1,300	900	1,450	1,250	900	1,400	1,200	900	1,300	1,100	900
④ S554112L	1,650	1,400	1,000	1,500	1,300	1,000	1,400	1,200	1,000	1,350	1,150	1,000	1,300	1,100	1,000

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

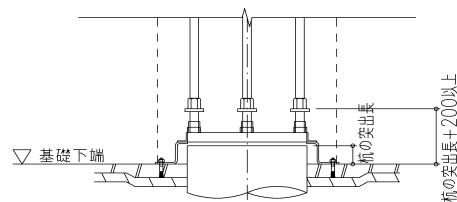
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□550用 【アンカーボルト12本】

適応柱：□550×550 【アンカーボルト12本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

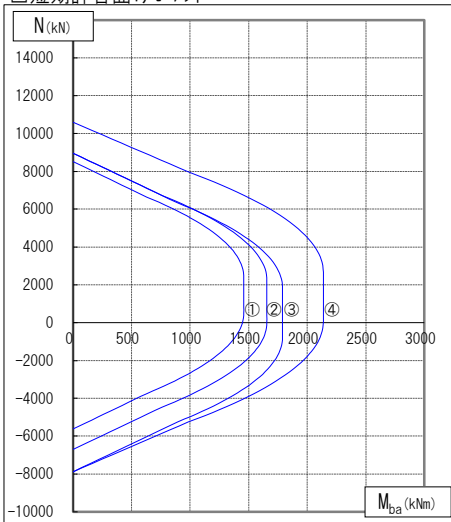
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S553512	5,749	-3,937	1,446	1,585
② S553812	6,048	-4,692	1,655	1,847
③ S554112	6,048	-5,515	1,788	2,027
④ S554112L	7,153	-5,515	2,136	2,380

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

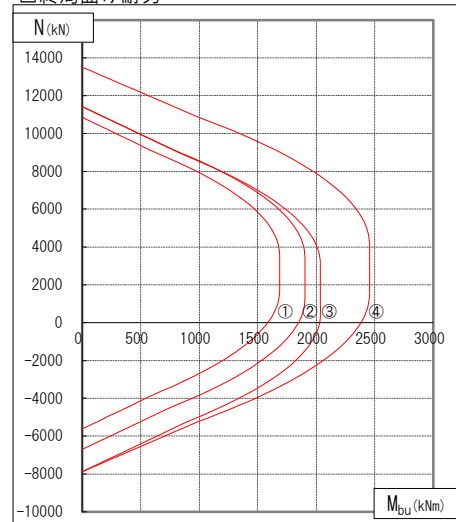
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□550用 【アンカーボルト16本】

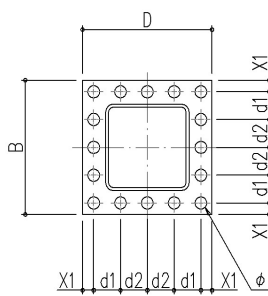
適応柱：□550×550 【アンカーボルト16本】

標準仕様

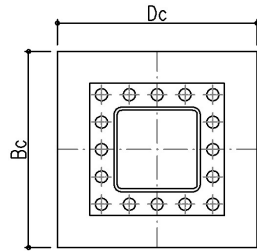
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

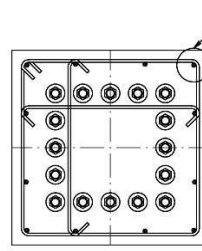
スマートハース型式	回転剛性値 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S553516	509	780	165	170	55	70	70	70	1,000×1,000	12-D22	田 -D13@100	
② S553816	535	800	170	170	60	75	75	75	1,000×1,000	16-D25	田 -D13@100	
③ S554116	556	800	170	170	60	80	80	80	1,050×1,050	16-D25	田 -D13@100	
④ S554116L	638	900	195	195	60	80	80	80	1,150×1,150	16-D25	田 -D13@100	



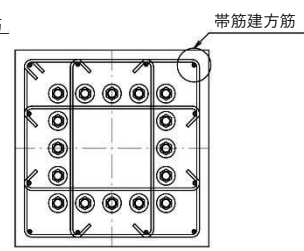
【16本タイプ】



【柱型部 (例)】
(16本タイプ)



【配筋図 (例1)】
(16本タイプ)



【配筋図 (例2)】
(16本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21$ N/mm²）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

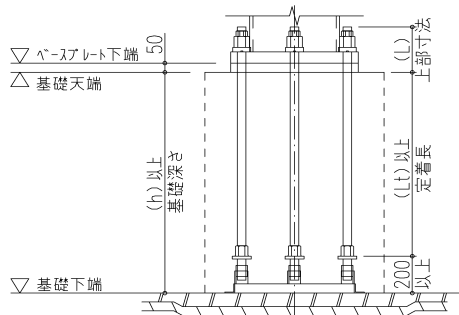
基礎梁幅 (mm)	500 以上			600 以上			700 以上			800 以上			900 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S553516	1,500	1,300	750	1,400	1,200	750	1,350	1,150	750	1,250	1,100	750	1,200	1,050	750
② S553816	1,800	1,550	900	1,650	1,450	850	1,600	1,350	850	1,500	1,300	850	1,400	1,200	850
③ S554116	2,050	1,750	1,050	1,900	1,600	950	1,800	1,550	900	1,700	1,450	900	1,600	1,400	900
④ S554116L	1,800	1,550	1,000	1,800	1,550	1,000	1,700	1,450	1,000	1,600	1,400	1,000	1,550	1,300	1,000

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

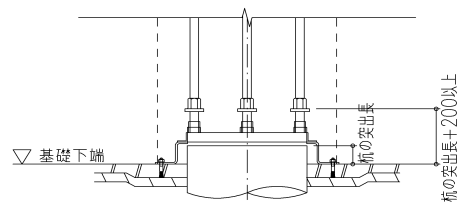
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP. 角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□550用 【アンカーボルト16本】

適応柱：□550×550 【アンカーボルト16本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

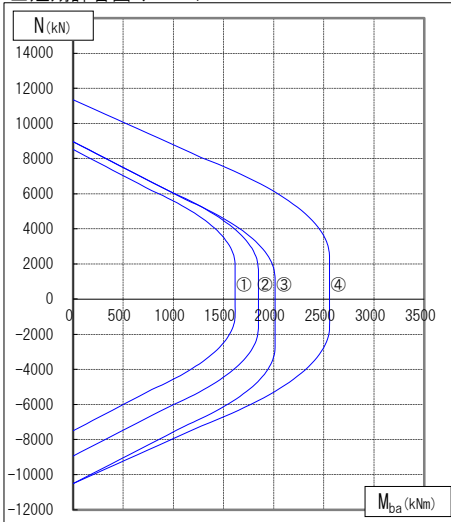
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S553516	5,749	-5,250	1,615	1,840
② S553816	6,048	-6,256	1,845	2,092
③ S554116	6,048	-7,354	2,012	2,258
④ S554116L	7,655	-7,354	2,556	2,906

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

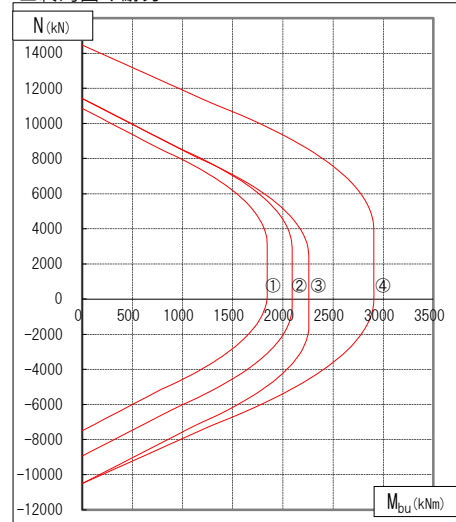
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□600用 【アンカーボルト8本】

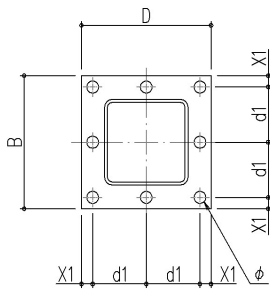
適応柱：□600×600 【アンカーボルト8本】

標準仕様

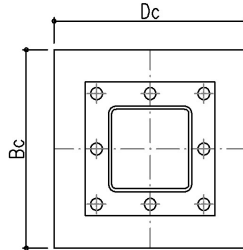
べースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

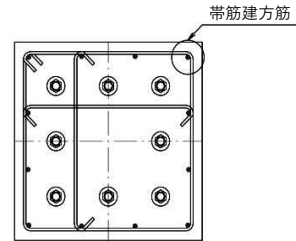
スマートべース型式	回転剛性値	べースプレート平面寸法 (mm)					べースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
	$K_g \times 10^3$ (kNm/rad)	B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S604108	491	850	365	-	60	65	65	65	1,100×1,100	12-D19	田 -D13@100	



【8本タイプ】



【柱型部 (例)】
(8本タイプ)



【配筋図 (例)】
(8本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

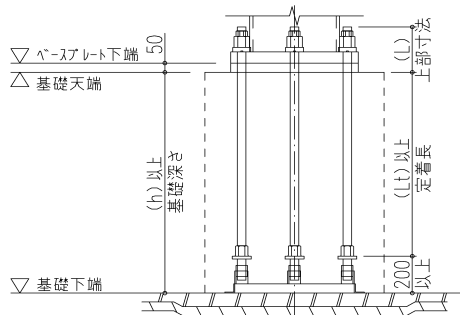
基礎梁幅 (mm)	600 以上			700 以上			800 以上			900 以上			1,000 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S604108	1,150	1,000	1,000	1,100	1,000	1,000	1,050	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

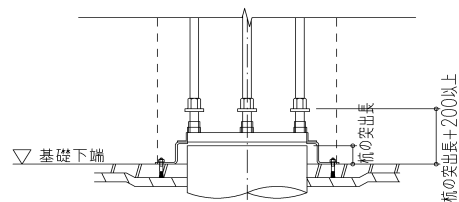
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + べースプレート厚さ + べースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・べースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□600用 【アンカーボルト8本】

適応柱：□600×600 【アンカーボルト8本】

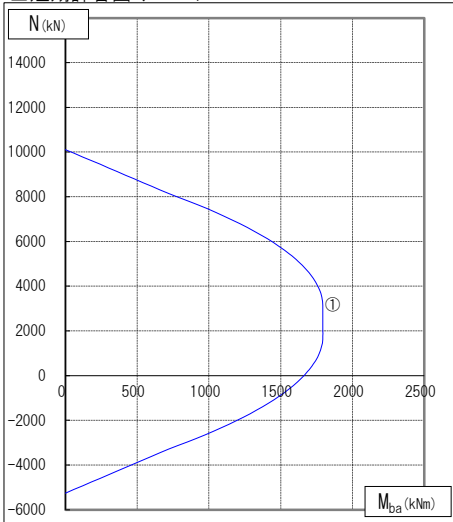
耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

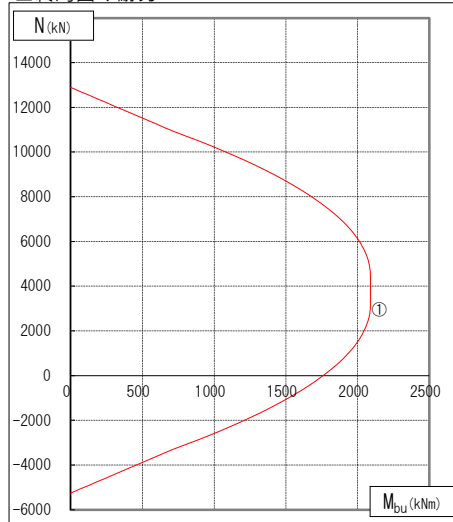
耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力	M_{ba} : 短期許容曲げモーメント M_{bu} : 終局曲げ耐力 N : 軸力
	圧縮軸力	引張軸力	$N=0$ 時の M_{ba}	$N=0$ 時の M_{bu}	
① S604108	6,827	-3,676	1,661	1,759	

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□600用 【アンカーボルト12本】

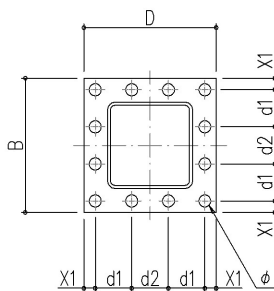
適応柱：□600×600 【アンカーボルト12本】

標準仕様

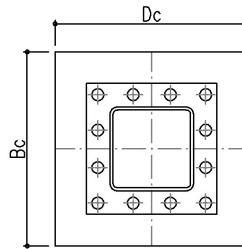
ベースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

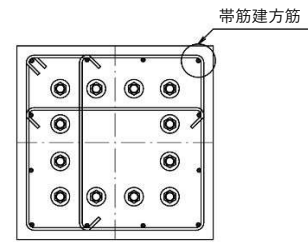
スマートベース型式	回転剛性値 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ベースプレート平面寸法 (mm)				ベースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S603512	557	830	240	240	55	55	55	55	1,050×1,050	12-D19	田 -D13@100
② S603812	575	850	240	250	60	60	60	60	1,050×1,050	12-D22	田 -D13@100
③ S604112	589	850	240	250	60	65	65	65	1,100×1,100	12-D22	田 -D13@100
④ S604112L	642	920	265	270	60	70	70	75	1,150×1,150	12-D22	田 -D13@100



【12本タイプ】



【柱型部 (例)】
(12本タイプ)



【配筋図 (例)】
(12本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

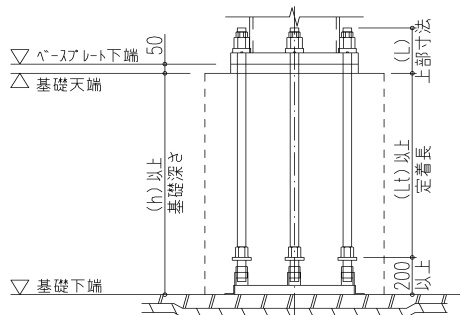
基礎梁幅 (mm)	600 以上			700 以上			800 以上			900 以上			1,000 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S603512	1,100	950	750	1,050	900	750	1,000	850	750	950	800	750	900	800	750
② S603812	1,300	1,150	900	1,250	1,050	900	1,200	1,000	900	1,150	950	900	1,050	900	900
③ S604112	1,500	1,300	1,000	1,400	1,200	1,000	1,350	1,150	1,000	1,300	1,100	1,000	1,200	1,050	1,000
④ S604112L	1,450	1,250	1,100	1,400	1,200	1,100	1,300	1,100	1,100	1,250	1,100	1,100	1,200	1,100	1,100

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

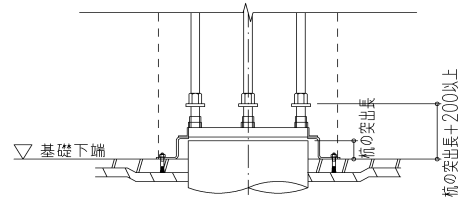


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ベースプレート厚さ + ベーススチル厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ベーススチル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□600用 【アンカーボルト12本】

適応柱：□600×600 【アンカーボルト12本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

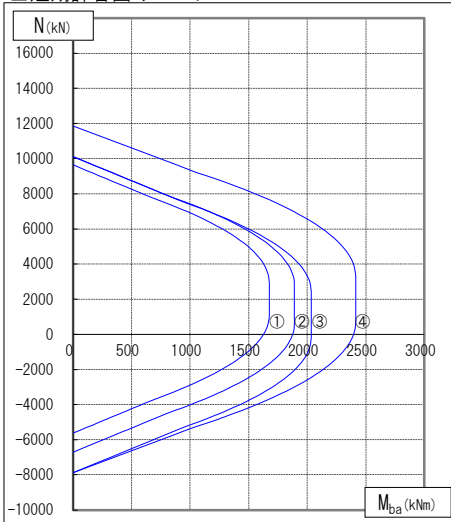
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S603512	6,510	-3,937	1,626	1,756
② S603812	6,827	-4,692	1,875	2,056
③ S604112	6,827	-5,515	2,033	2,281
④ S604112L	7,998	-5,515	2,394	2,624

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

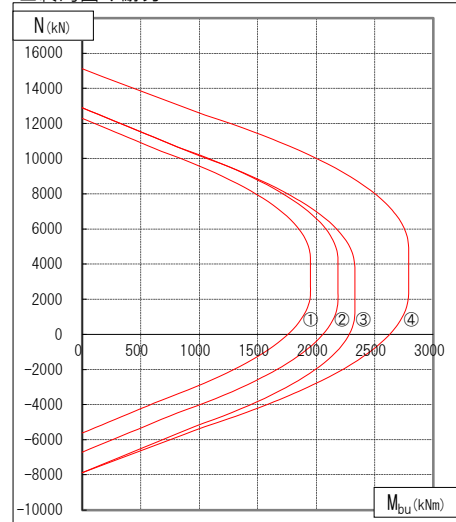
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□600用 【アンカーボルト16本】

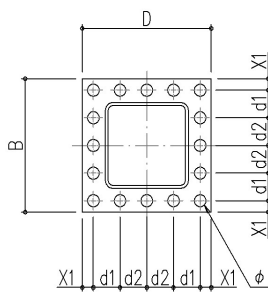
適応柱：□600×600 【アンカーボルト16本】

標準仕様

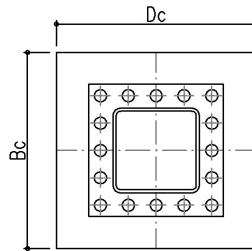
^-スラブ厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

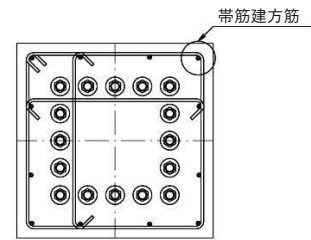
スマート^-スラ型式	回転剛性値 $K_g \times 10^3$ (kNm/rad)	^-スラブ平面寸法 (mm)					^-スラブ厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S603516	639	830	180	180	55	70	70	70	1,050×1,050	12-D22	田 -D13@100	
② S603816	665	850	180	185	60	75	75	75	1,050×1,050	12-D25	田 -D13@100	
③ S604116	687	850	180	185	60	80	80	80	1,100×1,100	16-D25	田 -D13@100	
④ S604116M	750	920	200	200	60	80	80	80	1,150×1,150	16-D25	田 -D13@100	
⑤ S604116L	807	980	215	215	60	80	85	90	1,200×1,200	16-D25	田 -D13@100	



【16本タイプ】



【柱型部 (例)】
(16本タイプ)



【配筋図 (例)】
(16本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

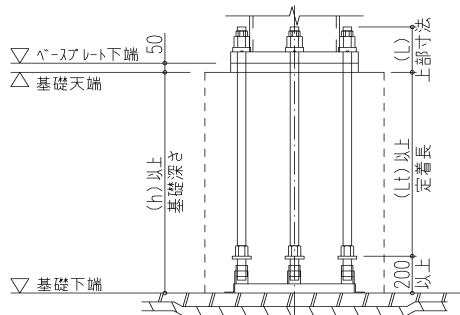
基礎梁幅 (mm)	600 以上			700 以上			800 以上			900 以上			1,000 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S603516	1,400	1,200	750	1,300	1,100	750	1,250	1,050	750	1,200	1,000	750	1,100	950	750
② S603816	1,650	1,400	850	1,550	1,300	850	1,450	1,250	850	1,400	1,200	850	1,300	1,150	850
③ S604116	1,850	1,600	950	1,750	1,500	950	1,650	1,400	950	1,600	1,350	950	1,500	1,300	950
④ S604116M	1,800	1,550	1,050	1,700	1,450	1,050	1,600	1,400	1,050	1,550	1,300	1,050	1,450	1,250	1,050
⑤ S604116L	1,750	1,500	1,150	1,650	1,400	1,150	1,600	1,350	1,150	1,500	1,300	1,150	1,450	1,250	1,150

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

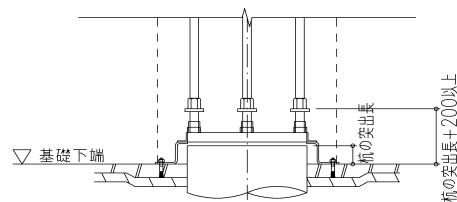
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ^-スラブ厚さ + ^-スモータル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・^-スモータル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□600用 【アンカーボルト16本】

適応柱：□600×600 【アンカーボルト16本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

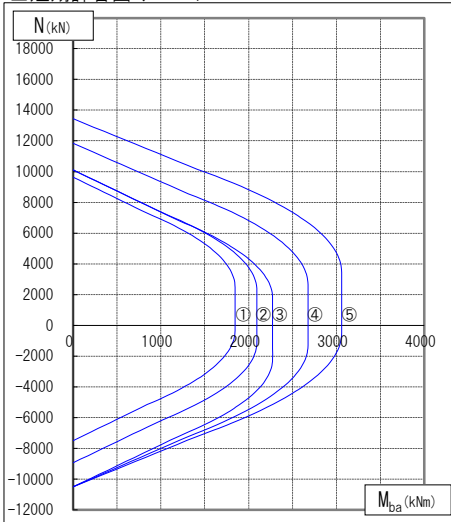
スマートレス型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S603516	6,510	-5,249	1,844	2,086
② S603816	6,827	-6,256	2,094	2,386
③ S604116	6,827	-7,353	2,273	2,568
④ S604116M	7,998	-7,353	2,675	3,045
⑤ S604116L	9,076	-7,353	3,058	3,611

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

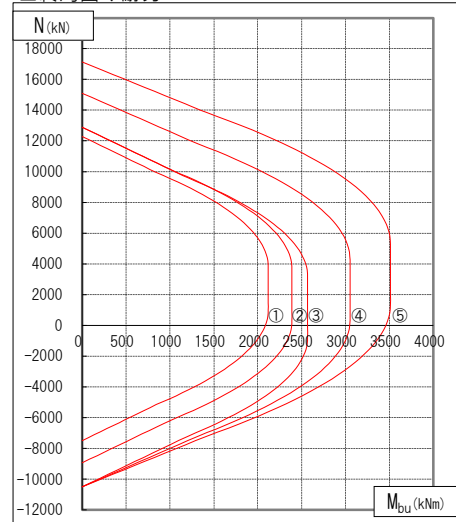
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□650用 【アンカーボルト12本】

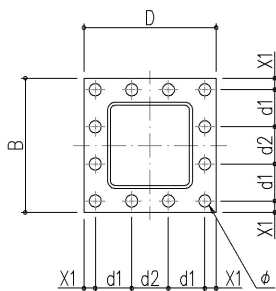
適応柱：□650×650 【アンカーボルト12本】

標準仕様

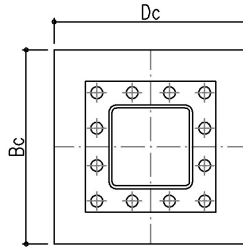
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

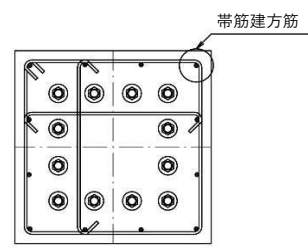
スマートハース型式	回転剛性値 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S653512	672	880	255	260	55	55	55	55	1,100×1,100	12-D19	田 -D13@100
② S653812	690	900	260	260	60	60	60	60	1,100×1,100	12-D22	田 -D13@100
③ S654112	704	900	260	260	60	65	65	65	1,150×1,150	12-D22	田 -D13@100
④ S654112L	762	970	280	290	60	70	70	75	1,200×1,200	16-D22	田 -D13@100



【12本タイプ】



【柱型部 (例)】
(12本タイプ)



【配筋図 (例)】
(12本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

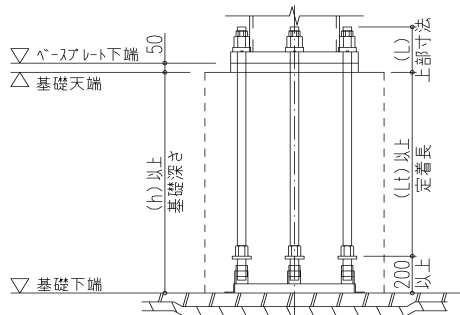
基礎梁幅 (mm)	600 以上			700 以上			800 以上			900 以上			1,000 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S653512	1,100	950	750	1,050	900	750	1,000	850	750	950	800	750	900	750	750
② S653812	1,300	1,100	900	1,200	1,050	900	1,150	1,000	900	1,100	950	900	1,050	900	900
③ S654112	1,450	1,250	1,000	1,400	1,200	1,000	1,300	1,100	1,000	1,250	1,050	1,000	1,200	1,050	1,000
④ S654112L	1,400	1,200	1,100	1,350	1,150	1,100	1,300	1,100	1,100	1,200	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

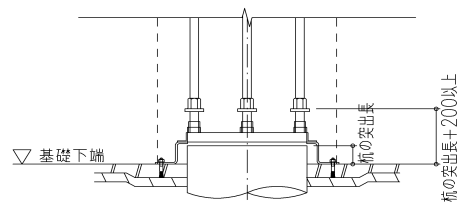
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□650用 【アンカーボルト12本】

適応柱：□650×650 【アンカーボルト12本】

耐力図

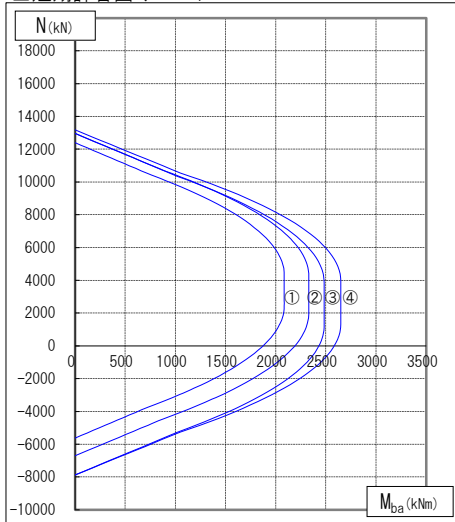
圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

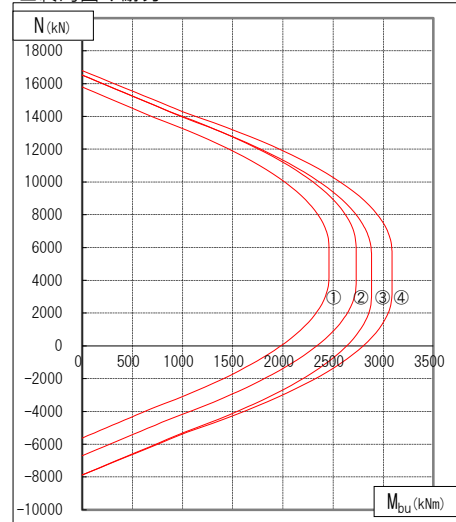
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S653512	8,363	-3,937	1,872	1,980
② S653812	8,748	-4,692	2,188	2,338
③ S654112	8,748	-5,515	2,430	2,636
④ S654112L	10,162	-5,515	2,772	2,964

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント
 M_{bu} : 終局曲げ耐力
 N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□650用 【アンカーボルト16本】

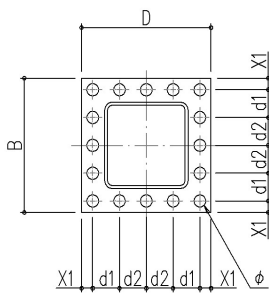
適応柱：□650×650 【アンカーボルト16本】

標準仕様

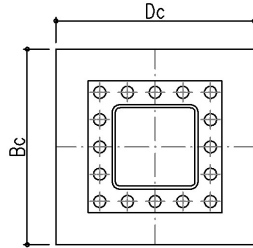
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

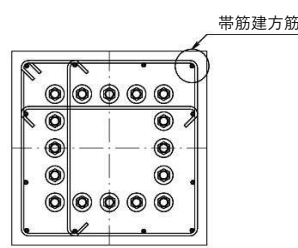
スマートハース型式	回転剛性値 $K_g \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)					ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋, 中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$				
① S653516	767	880	190	195	55	70	70	70	1,100×1,100	12-D22	田 -D13@100	
② S653816	794	900	195	195	60	75	75	75	1,100×1,100	12-D25	田 -D13@100	
③ S654116	817	900	195	195	60	80	80	80	1,150×1,150	16-D25	田 -D13@100	
④ S654116M	886	970	210	215	60	80	80	80	1,200×1,200	16-D25	田 -D13@100	
⑤ S654116L	948	1,030	225	230	60	80	85	90	1,250×1,250	16-D25	田 -D13@100	



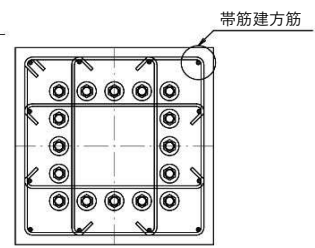
【16本タイプ】



【柱型部 (例)】
(16本タイプ)



【配筋図 (例1)】
(16本タイプ)



【配筋図 (例2)】
(16本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

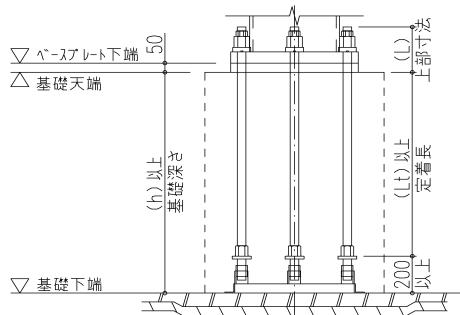
基礎梁幅 (mm)	600 以上			700 以上			800 以上			900 以上			1,000 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S653516	1,350	1,150	750	1,250	1,100	750	1,200	1,050	750	1,150	1,000	750	1,100	950	750
② S653816	1,600	1,350	900	1,500	1,300	900	1,400	1,200	900	1,350	1,150	900	1,300	1,100	900
③ S654116	1,800	1,550	1,000	1,700	1,450	1,000	1,600	1,400	1,000	1,550	1,300	1,000	1,450	1,250	1,000
④ S654116M	1,750	1,500	1,100	1,650	1,400	1,100	1,600	1,350	1,100	1,500	1,300	1,100	1,450	1,250	1,100
⑤ S654116L	1,700	1,500	1,150	1,600	1,400	1,150	1,550	1,300	1,150	1,450	1,250	1,150	1,400	1,200	1,150

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

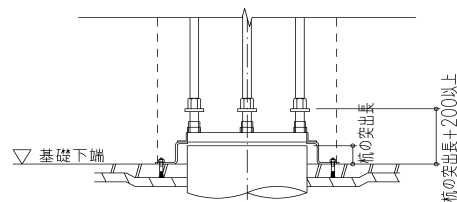
杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)



スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースプレート厚さ

- ・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載
- ・ハースプレート厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□650用 【アンカーボルト16本】

適応柱：□650×650 【アンカーボルト16本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

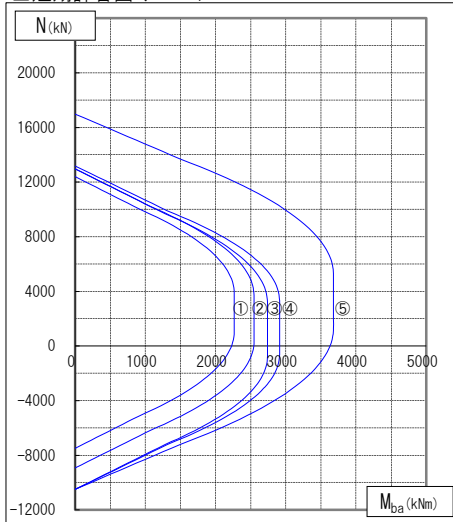
スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S653516	8,363	-5,249	2,226	2,430
② S653816	8,748	-6,256	2,543	2,826
③ S654116	8,748	-7,353	2,738	3,109
④ S654116M	10,162	-7,354	3,215	3,578
⑤ S654116L	11,458	-7,354	3,629	3,971

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

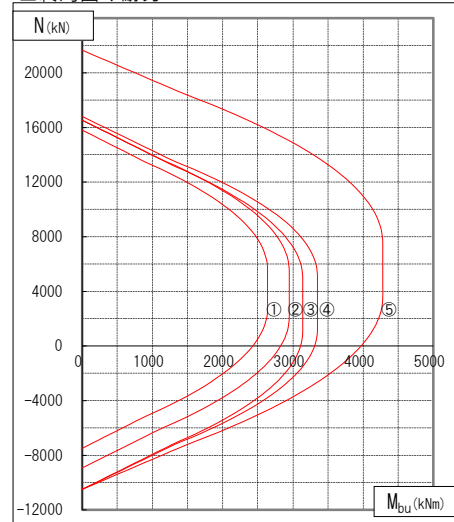
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□700用 【アンカーボルト12本】

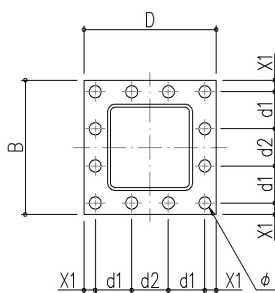
適応柱：□700×700 【アンカーボルト12本】

標準仕様

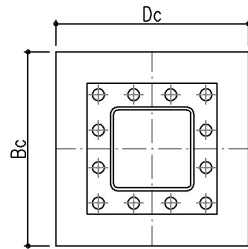
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm²) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

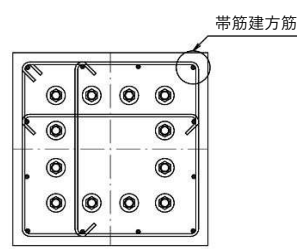
スマートハース型式	回転剛性値 $K_{\theta} \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋、中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S703512	801	930	270	280	55	55	55	55	1,150×1,150	12-D19	田 -D13@100
② S703812	818	950	275	280	60	60	60	60	1,150×1,150	12-D22	田 -D13@100
③ S704112	832	950	275	280	60	65	65	65	1,200×1,200	16-D22	田 -D13@100
④ S704112L	895	1,020	300	300	60	70	70	75	1,250×1,250	16-D22	田 -D13@100



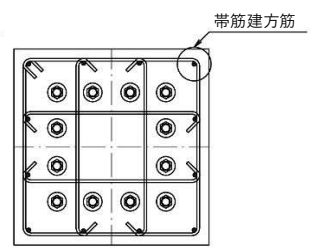
【12本タイプ】



【柱型部 (例)】
(12本タイプ)



【配筋図 (例1)】
(12本タイプ)



【配筋図 (例2)】
(12本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21\text{N/mm}^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

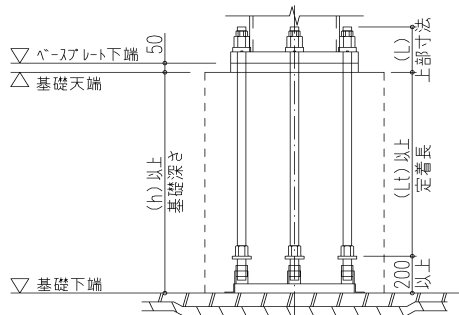
基礎梁幅 (mm)	600 以上			700 以上			800 以上			900 以上			1,000 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S703512	1,050	900	800	1,000	850	800	950	800	800	900	800	800	850	800	800
② S703812	1,250	1,050	950	1,200	1,000	950	1,150	950	950	1,050	950	950	1,050	950	950
③ S704112	1,400	1,200	1,050	1,350	1,150	1,050	1,300	1,100	1,050	1,200	1,050	1,050	1,150	1,050	1,050
④ S704112L	1,400	1,200	1,150	1,300	1,150	1,150	1,250	1,150	1,150	1,200	1,150	1,150	1,150	1,150	1,150

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

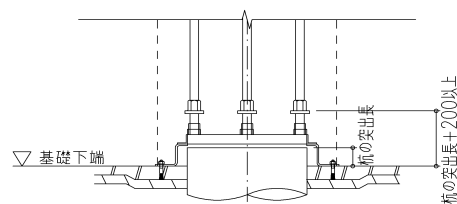


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□700用 【アンカーボルト12本】

適応柱：□700×700 【アンカーボルト12本】

耐力図

圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

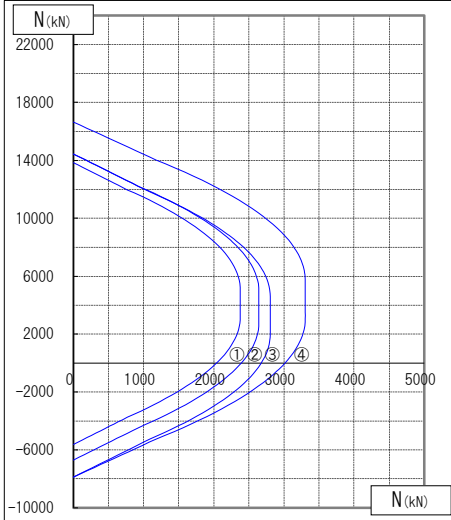
スマートヘース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S703512	9,340	-3,937	2,039	2,141
② S703812	9,747	-4,692	2,393	2,534
③ S704112	9,747	-5,515	2,677	2,873
④ S704112L	9,832	-5,515	2,893	3,100

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント

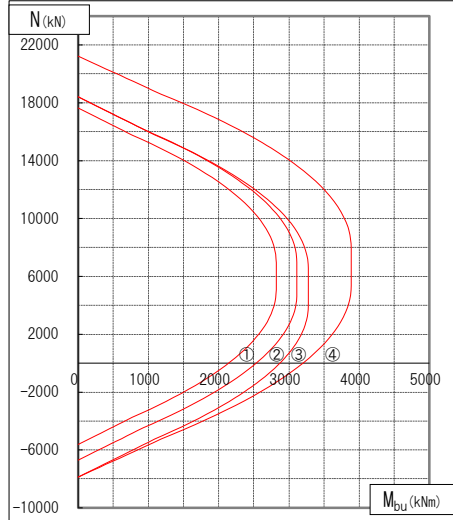
M_{bu} : 終局曲げ耐力

N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力



標準仕様（角形鋼管）□700用 【アンカーボルト16本】

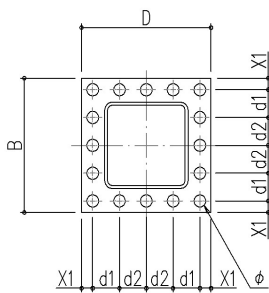
適応柱：□700×700 【アンカーボルト16本】

標準仕様

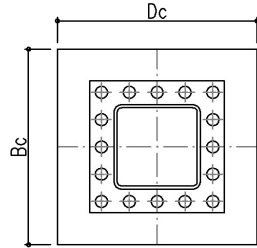
ハースプレート厚さは、基礎 F_c (N/mm^2) により変動します。下表は参考値となります。

柱型寸法、帯筋建方筋、帯筋、中子筋は標準仕様です。別途検討により、変更可能です。

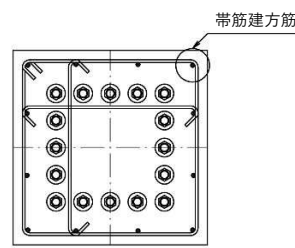
スマートハース型式	弾性回転剛性 $K\theta \times 10^3$ (kNm/rad)	ハースプレート平面寸法 (mm)				ハースプレート厚さ t (mm)			柱型部寸法 $B_c \times D_c$ (mm)	帯筋建方筋	帯筋, 中子筋
		B, D	d1	d2	X1	$F_c \leq 24$	$F_c : 27$	$F_c : 30$			
① S703516	910	930	205	205	55	70	70	70	1,150×1,150	12-D22	田 -D13@100
② S703816	938	950	205	210	60	75	75	75	1,150×1,150	12-D25	田 -D13@100
③ S704116	962	950	205	210	60	80	80	80	1,200×1,200	16-D25	田 -D13@100
④ S704116M	1030	1,020	225	225	60	80	80	80	1,250×1,250	16-D25	田 -D13@100
⑤ S704116L	1100	1,080	240	240	60	80	85	90	1,300×1,300	16-D25	田 -D13@100



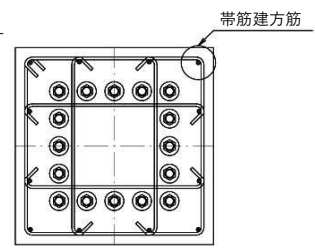
【16本タイプ】



【柱型部 (例)】
(16本タイプ)



【配筋図 (例)】
(16本タイプ)



【配筋図 (例2)】
(16本タイプ)

定着長 (Lt) 一覧

必要定着長は、柱配置、取付き基礎梁幅、基礎 F_c により変動します。

下表は標準仕様（基礎 $F_c=21N/mm^2$ ）における必要定着長の参考値です。条件により、定着長の縮小化を検討できます。

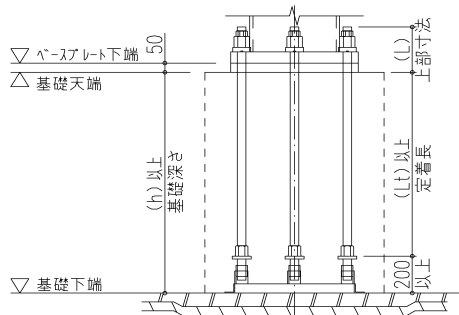
基礎梁幅 (mm)	600 以上			700 以上			800 以上			900 以上			1,000 以上		
	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱	隅柱	側柱	中柱
① S703516	1,300	1,100	800	1,250	1,050	800	1,200	1,000	800	1,100	950	800	1,050	900	800
② S703816	1,550	1,300	950	1,450	1,250	950	1,400	1,200	950	1,300	1,150	950	1,250	1,100	950
③ S704116	1,750	1,500	1,050	1,650	1,400	1,050	1,600	1,350	1,050	1,500	1,300	1,050	1,450	1,250	1,050
④ S704116M	1,700	1,500	1,150	1,600	1,400	1,150	1,550	1,300	1,150	1,450	1,250	1,150	1,400	1,200	1,150
⑤ S704116L	1,700	1,450	1,250	1,600	1,350	1,250	1,500	1,300	1,250	1,450	1,250	1,250	1,400	1,250	1,250

基礎深さ (h)

必要基礎深さ (h) は、以下となります。

杭なし：定着長 (Lt) + 200mm (以上)

杭あり：定着長 (Lt) + 200mm + 杭の突出長 (以上)

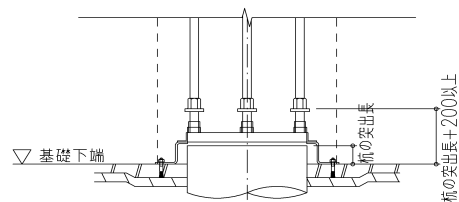


スマートベース上部寸法 (L) は、以下となります。

アンカーボルト上部寸法 (La) + ハースプレート厚さ + ハースモルタル厚さ

・アンカーボルト上部寸法 (La) はP.角4に記載

・ハースモルタル厚さは30~50mm (標準 50mm)



耐力図（角形鋼管）□700用 【アンカーボルト16本】

適応柱：□700×700 【アンカーボルト16本】

耐力図

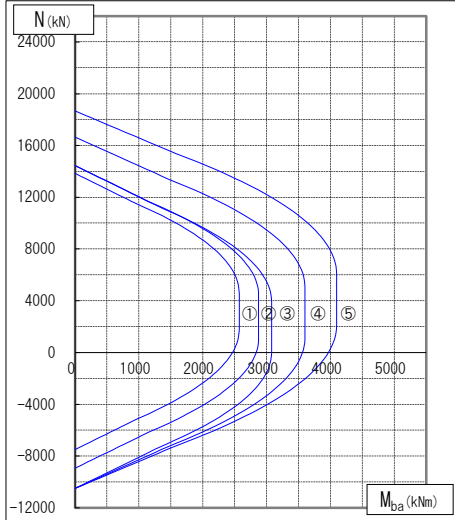
圧縮軸力の適用範囲は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

耐力図は、基礎 $F_c=21\text{N}/\text{mm}^2$ の場合です。

スマートベース型式	軸力の適用範囲		短期許容曲げモーメント	終局曲げ耐力
	圧縮軸力	引張軸力	N=0時の M_{ba}	N=0時の M_{bu}
① S703516	9,340	-5,249	2,465	2,657
② S703816	9,747	-6,256	2,835	3,103
③ S704116	11,236	-7,353	3,013	3,194
④ S704116M	11,236	-7,353	3,562	3,905
⑤ S704116L	12,597	-7,353	3,963	4,290

M_{ba} : 短期許容曲げモーメント
 M_{bu} : 終局曲げ耐力
 N : 軸力

□短期許容曲げモーメント



□終局曲げ耐力

